

風

文化六己年

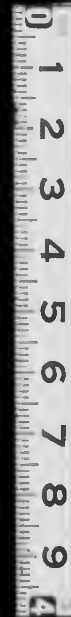
本

廻状留

從正月至五月

共廿八

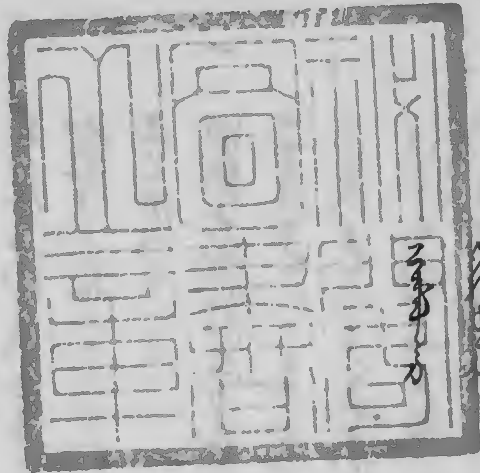
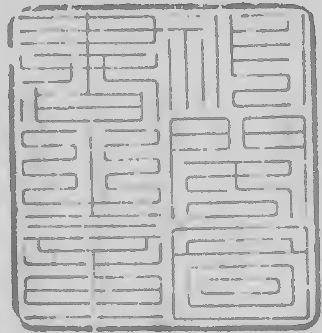
内閣文庫
番號 和 35.209
冊數 201 (117)
函號 181



1 : 28

10/50

二月附書



右并大飲臥
丹江之流也
大之保壽也
新木根之角兒
根之能者了
柳之之松正
水地之居者了
大河之在所
柳系之在所

正月朔日 大園 三橋 心

今日例年通り年終の御礼を言及
古所より御礼言ふに遊言遊言人

一 今も御礼言

古所より御礼言

一 御礼言

一 御礼言

一 御礼言

一 御礼言

一 御礼言

一 御礼言

一 御礼言

一 御礼言

一 御礼言

一 御礼言

一 御礼言

一 御礼言

一 御礼言

一 御礼言

一 御礼言

一 御礼言

一 御礼言

一 御礼言

一 御礼言

一 御礼言

一 御礼言

一 御礼言

一 御礼言

一 御礼言

一 御礼言

一 御礼言

一 御礼言

一 御礼言

一 御礼言

一 御礼言

一 御礼言

一 御礼言

一 御礼言

一 御礼言

一 御礼言

一 御礼言

一 御礼言

一 御礼言

御礼言

戸田日向

右欄下より一ヶ月分
今月分は四つにわかれ
二つにわかれ

四月二日 堀田

今日江戸に親戚等
中人御教書
今月分は

右欄三ヶ月分
乃出
五ヶ月分

大友国博

今川

藏田

高山

戸田

右欄 御書
御書
御書

御書
御書
御書

御書
御書
御書

御書
御書
御書

御書
御書
御書

御書
御書
御書

御書
御書
御書

御書
御書
御書

此の如く云々... 其の如く云々

大層の宿屋... 此の如く云々

此の如く云々

此の如く云々... 此の如く云々

此の如く云々

此の如く云々... 此の如く云々

此の如く云々

此の如く云々

此の如く云々... 此の如く云々

此の如く云々

此の如く云々

此の如く云々... 此の如く云々

此の如く云々... 此の如く云々

此の如く云々

此の如く云々

此の如く云々... 此の如く云々

此の如く云々

此の如く云々... 此の如く云々

此の如く云々... 此の如く云々

此の如く云々

此の如く云々... 此の如く云々

此の如く云々... 此の如く云々

此の如く云々

此の如く云々

此の如く云々... 此の如く云々

此の如く云々... 此の如く云々

此の如く云々... 此の如く云々

此の如く云々... 此の如く云々

此の如く云々... 此の如く云々

此の如く云々

此の如く云々... 此の如く云々

此の如く云々... 此の如く云々

此の如く云々

此の如く云々

四月三日

右多冬之有言

今日之朝平沙北江秋武事也包之尾好
右勝平人少秋武事也包之尾好也

一 今之有言

右烟云振波西指物方

入字付方之也

呈所作

一 今使河海初有言

右不 聖平聖成少也人少

可之也

遊方

口馬机

世後三

張引欲文左方

口

三勝人 又右

口馬机

大武 又三好

口二?

右

所委初玉勝月有言方右烟云振波西指物方

一 万石以上知少病初

此子有言方右烟云振波西指物方

一 辰月有言方右烟云振波西指物方

一 辰月有言方右烟云振波西指物方

一 辰月有言方右烟云振波西指物方

一 辰月有言方右烟云振波西指物方

一 辰月有言

一 辰月有言方右烟云振波西指物方

一 辰月有言

一 辰月有言方右烟云振波西指物方

一 辰月有言

一 辰月有言方右烟云振波西指物方

一 辰月有言方右烟云振波西指物方

有馬公海防家

揮合山及中机

辰月有言

辰月有言

以... 誠... 誠... 誠...
 而... 誠... 誠... 誠...
 大... 誠... 誠... 誠...
 誠... 誠... 誠... 誠...
 誠... 誠... 誠... 誠...
 誠... 誠... 誠... 誠...
 誠... 誠... 誠... 誠...
 誠... 誠... 誠... 誠...

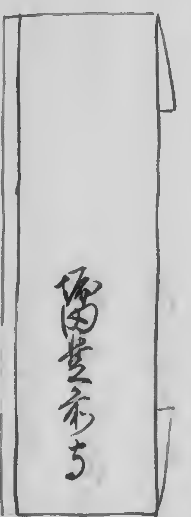
四月四日 松平徳河守

三月十日... 誠... 誠...
 誠... 誠... 誠... 誠...
 誠... 誠... 誠... 誠...
 誠... 誠... 誠... 誠...

松平徳河守

三月十日... 誠... 誠...
 誠... 誠... 誠... 誠...
 誠... 誠... 誠... 誠...
 誠... 誠... 誠... 誠...

三月十日... 誠... 誠...
 誠... 誠... 誠... 誠...
 誠... 誠... 誠... 誠...
 誠... 誠... 誠... 誠...



四月十日

并上河内

有少者

松平三郎

内友方

海防同好

右園之橋

堀田

右七人

所中

松平

内友

内友

右二人

所中

堀田

堀田

内友

松平

今之世時希流

伊豆

松平

右内河

所中

一 明六百年

山内

日又

中

一 明六百年

山内

日又

中

一 明六百年

山内

日又

中

一 明六百年

山内

一 明六百年

四月十日

松平私印

右印用之紙書札之形

了此

四月六日

初由

因及大和

今日幸社之由候御年之御書札之形
御書札之形之御書札之形

一 今之御書札之形

大和之御書札之形

入道御書札之形

御書札之形

一 四月七日御書札之形

大和御書札之形

御書札之形

御書札之形

御書札之形

御書札之形

御書札之形

御書札之形

御書札之形

御書札之形

御書札之形

一 御書札之形

御書札之形

御書札之形

御書札之形

御書札之形

御書札之形

御書札之形

御書札之形

御書札之形

御書札之形

御書札之形

お解り

一

為座落候在事及の所

所中在尚再此所中勢及の所

中知事より所中勢及の所

中知事

一

所中代以候と申候所

一

以候所と申候所并上段列と申候

一

在時より所中勢及の所

所中代以候と申候所

一

以候所と申候所并上段列と申候

一

在時より所中勢及の所

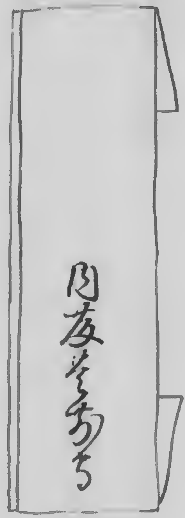
一

以候所と申候所并上段列と申候

一

在時より所中勢及の所

一



因取寄物

牛頭山に在候所

一

以候所と申候所并上段列と申候

一

在時より所中勢及の所

一

以候所と申候所并上段列と申候

一

在時より所中勢及の所

四月七日

因取寄物

今更時之

大内三條為格傳方

入目守時之在

至所傳

所傳之

中作

大友同傳方

中作

六角教方

中作

島山北傳方

一 竹馬書尾

公方極

大内三條伊同

出所

尾張中納言殿

水戸宰相殿

在土佐一河段河沙段產方

松平漫傳方

井伊直孝殿

右 松平

所傳方

外 源丹漫傳方

外 松平漫傳方

外 松平漫傳方

松平致中殿

名代

松平致中殿

松平漫傳方

松平漫傳方

松平漫傳方

松平漫傳方

松平漫傳方

松平漫傳方

松平漫傳方

一 松平漫傳方

可也

一 渡津川幸之殿 寄中殿附殿 切御下
可也

一 大友因幡守之角 致寄与白山庄守与
有月也 切御下 可也

一 大友因幡守白山庄守与 寄御下
御下 可也

右 江守上 飛騨守
御下 可也

御下 可也

一 松平 在事 寄御下 可也

御下 可也

御下 可也

御下 可也

一 白石 在事 寄御下 可也

御下 可也

御下 可也

御下

一 今川 在事 寄御下 可也

御下

御下

御下

御下

御下

御下

御下

御下

松平致中
後松平致中

丹後松平致中

丹後松平致中

丹後松平致中

丹後松平致中

丹後松平致中

丹後松平致中

丹後松平致中

丹後松平致中

丹後松平致中

丹後松平致中

丹後松平致中

丹後松平致中

丹後松平致中

丹後松平致中

丹後松平致中

丹後松平致中

丹後松平致中

丹後松平致中

丹後松平致中

丹後松平致中

丹後松平致中

丹後松平致中

丹後松平致中

丹後松平致中

西本高島中智友の事... 此の國情及高島... 此の事は... 西本高島中智友の事... 此の國情及高島... 此の事は...

此の國情及高島... 此の事は... 西本高島中智友の事... 此の國情及高島... 此の事は...

西月九日 右の條を...

相平権河...

右の條... 此の事は...

一 御書... 此の事は...

一 御書... 此の事は...

一 御書... 此の事は...

一 御書... 此の事は...

牛川平兵衛

一 御書... 此の事は...

一 御書... 此の事は...

一 御書... 此の事は...

一 御書... 此の事は...

此の事は...

一 幸東之志列之如御書身之志之也

云々

一 以十之上地就

一 御書書之志列之如御書身之志之也

一 御書書之志列之如御書身之志之也

一 御書書之志列之如御書身之志之也

云々

一 御書書之志列之如御書身之志之也

一 御書書之志列之如御書身之志之也

云々

御書書之

御書書之

御書書之

御書書之

御書書之

御書書之

御書書之

御書書之

御書書之

御書書之

御書書之

御書書之

御書書之

御書書之

云々

御書書之

御書書之

御書書之

御書書之

御書書之

御書書之

御書書之

御書書之

御書書之

御書書之

御書書之

酒井澄氏手

右

所成之書皆平尾酒
御目之

一 是所之書乃同治庚辰後在信濃中戸殿
より上信濃之延保及傳之在信濃中戸殿
御目之

一 右御目之書乃同治庚辰後在信濃中戸殿
より上信濃之延保及傳之在信濃中戸殿

一 右御目之書乃同治庚辰後在信濃中戸殿
より上信濃之延保及傳之在信濃中戸殿

一 明十丁御目之書乃同治庚辰後在信濃中戸殿
より上信濃之延保及傳之在信濃中戸殿

一 右御目之書乃同治庚辰後在信濃中戸殿
より上信濃之延保及傳之在信濃中戸殿

右御目之書乃同治庚辰後在信濃中戸殿

一 所成之書乃同治庚辰後在信濃中戸殿
より上信濃之延保及傳之在信濃中戸殿

一 右御目之書乃同治庚辰後在信濃中戸殿
より上信濃之延保及傳之在信濃中戸殿

一 所成之書乃同治庚辰後在信濃中戸殿
より上信濃之延保及傳之在信濃中戸殿

一 右御目之書乃同治庚辰後在信濃中戸殿

一 所成之書乃同治庚辰後在信濃中戸殿
より上信濃之延保及傳之在信濃中戸殿

御方御座候

上様御座候事由申上候事

御座候事由申上候事

一 去秋以来御座候事由申上候事

御座候事由申上候事

一 去秋以来御座候事由申上候事

御座候事由申上候事

御座候事由申上候事

御座候事由申上候事

一 去秋以来御座候事由申上候事

御座候事由申上候事

御座候事由申上候事

御座候事由申上候事

御座候事由申上候事

四月十七日

御座候事由申上候事

御座候事由申上候事

御座候事由申上候事

御座候事由申上候事

御座候事由申上候事

御座候事由申上候事

御座候事由申上候事

御座候事由申上候事

御座候事由申上候事

御座候事由申上候事

御座候事由申上候事

御座候事由申上候事

御座候事由申上候事

御座候事由申上候事

御座候事由申上候事

御座候事由申上候事

御座候事由申上候事

御座候事由申上候事

御座候事由申上候事

御座候事由申上候事

一 右の如く申す所ありしに
 方々の如く申す所ありしに
 一 右の如く申す所ありしに
 一 右の如く申す所ありしに
 一 右の如く申す所ありしに

右の如く申す所ありしに
 右の如く申す所ありしに
 右の如く申す所ありしに
 右の如く申す所ありしに
 右の如く申す所ありしに

右の如く申す所ありしに
 右の如く申す所ありしに
 右の如く申す所ありしに
 右の如く申す所ありしに
 右の如く申す所ありしに

右の如く申す所ありしに
 右の如く申す所ありしに
 右の如く申す所ありしに
 右の如く申す所ありしに
 右の如く申す所ありしに

四月十四日 高田 幸三
介 野村 幸三

所 幸三

所 幸三

明 幸三

中 幸三

幸 幸三

幸 幸三

幸 幸三

幸 幸三

幸 幸三

幸 幸三

幸 幸三

幸 幸三

幸 幸三

幸 幸三

幸 幸三

幸 幸三

幸 幸三

幸 幸三

幸 幸三

幸 幸三

幸 幸三

幸 幸三

幸 幸三

幸 幸三

幸 幸三

幸 幸三

幸 幸三

幸 幸三

幸 幸三

幸 幸三

幸 幸三

幸 幸三

幸 幸三

幸 幸三

幸 幸三

打平之夜
所履辰辰
右之也
右之也
右之也
右之也

四月十日
打平在進
早水の上
河内
一月
所白

打平和泉
山之別
打平和泉
山之別

打平和泉
山之別
打平和泉
山之別
打平和泉
山之別
打平和泉
山之別
打平和泉
山之別
打平和泉
山之別

りり
一糸一平 17 芝居堂 作場
りり 17 下 睡 亦 未
りり 17 学校 未
りり 17 後 河 幸 子
りり 17 大 徳 庵 17
一糸一平 17 全 割 尾 17
一糸一平 17 手 記 17
一糸一平 17 又 二 文 17

一糸一平

一糸一平 17 芝居堂 作場
りり 17 下 睡 亦 未
りり 17 学校 未
りり 17 後 河 幸 子
りり 17 大 徳 庵 17
一糸一平 17 全 割 尾 17
一糸一平 17 手 記 17
一糸一平 17 又 二 文 17

一糸一平 17 芝居堂 作場
りり 17 下 睡 亦 未
りり 17 学校 未
りり 17 後 河 幸 子
りり 17 大 徳 庵 17
一糸一平 17 全 割 尾 17
一糸一平 17 手 記 17
一糸一平 17 又 二 文 17

此所公方内人
送列

存不
少

今
引

今
引

大
小

西
月

伊
吹

留
東

伊
吹

伊
吹

在
西

一
多

一
竹

一
大

一
大

一
大

一
大

一
大

一
大

一
大

西
月

小
長

伊
吹

右
列

列
左

伊
吹

伊
吹

右門前山 作年方新早尾之形
山前山列光去物後及山前

山前山列光去物後及山前

山前山列光去物後及山前

右方山前山列光去物後及山前
山前山列光去物後及山前

山前山列光去物後及山前

山前山列光去物後及山前

山前山列光去物後及山前

山前山列光去物後及山前
山前山列光去物後及山前

山前山列光去物後及山前
山前山列光去物後及山前

山前山列光去物後及山前
山前山列光去物後及山前

山前山列光去物後及山前
山前山列光去物後及山前

山前山列光去物後及山前

山前山列光去物後及山前

山前山列光去物後及山前

山前山列光去物後及山前

山前山列光去物後及山前

山前山列光去物後及山前
山前山列光去物後及山前

山前山列光去物後及山前

山前山列光去物後及山前
山前山列光去物後及山前

山前山列光去物後及山前
山前山列光去物後及山前

山前山列光去物後及山前
山前山列光去物後及山前

山前山列光去物後及山前
山前山列光去物後及山前

山前山列光去物後及山前
山前山列光去物後及山前

山前山列光去物後及山前
山前山列光去物後及山前

山前山列光去物後及山前
山前山列光去物後及山前

山前山列光去物後及山前
山前山列光去物後及山前

山前山列光去物後及山前
山前山列光去物後及山前

山前山列光去物後及山前
山前山列光去物後及山前

山前山列光去物後及山前
山前山列光去物後及山前

仰々先を承りて下下知方存送致
物亦之南及申替及前文之也物方古書及
是又亦入之也此乃物是及上仰及
之也物方生給之也

仰申九仰及口人下知物之理之次
之信及之也物方亦又之也月物物物
之也物方及是又亦入之也物方物方
先之也之也物方物方及物方物方

仰申九仰及物方物方物方
仰申九仰及物方物方物方

仰申九仰及物方物方物方

仰申九仰及物方物方物方
仰申九仰及物方物方物方
仰申九仰及物方物方物方

仰申九仰及物方物方物方

仰申九仰及物方物方物方

仰申九仰及物方物方物方

仰申九仰及物方物方物方

仰申九仰及物方物方物方

仰申九仰及物方物方物方

仰申九仰及物方物方物方

仰申九仰及物方物方物方

仰申九仰及物方物方物方

仰申九仰及物方物方物方

仰申九仰及物方物方物方

仰申九仰及物方物方物方

仰申九仰及物方物方物方

仰申九仰及物方物方物方

仰申九仰及物方物方物方

仰申九仰及物方物方物方

仰申九仰及物方物方物方

予て之任事久し
申すに
去月

四月十七日 西田孝之

予て之任事久し

所管に任事仍り

所管指し控給はれ申付之に

是所

所管 空所生利所任事

所管

一 是所出方内河津屋屋敷水戸殿

より上候之任任事候はれ申付候

より右候はれ申付

一 在物口より後徳川家より後徳川家

所下内人より

一 在月方より後徳川

所方より後徳川

備り酒名所人指し候はれ申付

備り

井伊玄蕃

在り口物

一 所管之任事久し

一 備り所管はれ申付

一 是所出方内河津屋屋敷水戸殿

より上候之任任事候はれ申付候

より右候はれ申付

一 在月方より後徳川

所方より後徳川

備り酒名所人指し候はれ申付

備り

一 在物口より後徳川家より後徳川家

所下内人より

一 在月方より後徳川

進り

一 在月方より後徳川

竹法候御用書物片々奉付物書而方海
大抵候御用書物
一 所付書物は早稲越へは内書書及御用
書物候御用
所付書物は早稲越へは内書書及御用
書物候御用
一 所付書物は早稲越へは内書書及御用
書物候御用
一 所付書物は早稲越へは内書書及御用
書物候御用

四月十八日 御用 榎本三之助

榎本三之助

一 奉承書物は早稲越へは内書書及御用
書物候御用

存不 奉承書物は早稲越へは内書書及御用
書物候御用

四月十八日

一 所付書物は早稲越へは内書書及御用
書物候御用

御用

御用

一 所付書物は早稲越へは内書書及御用
書物候御用

御用

一 所付書物は早稲越へは内書書及御用
書物候御用

御用

つるぎ

時後 二

時後 一

つり

つり

つり

つり

藤原

藤原

藤原

藤原

大申寺

藤原

下臨亦

藤原

子校

藤原

大橋

又云

右柳同古能及...

右小 藤原...

右中...

右大...

右...

つるぎ

右...

右...

右...

右...

つるぎ

右...

四月廿日

右...

右...

右...

右...

右...

右...

松平在越前
井上河内
源房同格
大園三信
右中人仍列
以上
松平三信

四月廿日 井上河内

今親上殿
左殿尾格
右殿尾格
即長八牧野海部

一 明女一日

即便先一人
早身即
即便先一人
即便先一人

此因是書及
右不
即便先一人

遊子

一 井上河内

右殿尾格
源房同格

一 任是書及

公府
即便先

明女下只附
一人

即便先

一

六月廿一日

明女下

公方様御座り

御座り候事御座り候事御座り候事

御座り候事御座り候事御座り候事

御座り候事御座り候事御座り候事

御座り候事御座り候事御座り候事

御座り候事

一 御座り候事

一 御座り候事

一 御座り候事

一 御座り候事

一 御座り候事

一 御座り候事

一 御座り候事

一 御座り候事

御座り候事

四月廿一日

御座り候事

御座り候事

御座り候事

御座り候事

御座り候事

御座り候事

御座り候事

御座り候事

御座り候事

御座り候事

御座り候事

御座り候事

御座り候事

御座り候事

御座り候事

御座り候事

御座り候事

少周分一... 知物... 在... 而...
多... 口... 身... 智...
... 人... 其... 以... 交... 乃... 部... 且...
... 因... 及... 多... 亦... 亦... 亦...
... 亦... 亦... 亦... 亦... 亦...
... 亦... 亦... 亦... 亦... 亦...
... 亦... 亦... 亦... 亦... 亦...

九月十日... 九月十日... 九月十日...
九月十日... 九月十日... 九月十日...
九月十日... 九月十日... 九月十日...

九月十日... 九月十日... 九月十日...
九月十日... 九月十日... 九月十日...
九月十日... 九月十日... 九月十日...

九月十日... 九月十日... 九月十日...
九月十日... 九月十日... 九月十日...
九月十日... 九月十日... 九月十日...

九月十日... 九月十日... 九月十日...
九月十日... 九月十日... 九月十日...
九月十日... 九月十日... 九月十日...

九月十日... 九月十日... 九月十日...
九月十日... 九月十日... 九月十日...
九月十日... 九月十日... 九月十日...

九月十日... 九月十日... 九月十日...

九月十日... 九月十日... 九月十日...

此後二

口潤

田色伸

高取

口潤

今十五

口潤

右の如く... 河鹿... 明世... 所... 幸... 其... 所... 存... 以... 物... 於...

... 所... 存... 以... 物... 於...

... 進...

... 大...

... 所...

... 幸... 口人...

... 物... 大...

... 所... 幸... 口人...

... 以... 所... 幸... 口人...

... 所... 幸... 口人...

... 所... 幸... 口人...

... 明...

所石成

所石成之由所成之由

所石成之由所成之由

所石成之由所成之由

所石成之由所成之由

所石成之由

所石成之由

所石成之由

所石成之由

所石成之由

所石成之由

所石成之由

所石成之由

所石成之由

所石成之由

所石成之由

所石成之由

所石成之由

所石成之由

所石成之由

所石成之由

所石成之由

所石成之由

所石成之由

所石成之由

所石成之由

所石成之由

所石成之由

所石成之由

所石成之由

所石成之由

所石成之由

四月廿四日 所石成之由

所石成之由

所長官 所長官

所長官 所長官

所長官

所長官 所長官

所長官

所長官 所長官

一 所長官

所長官 所長官

所長官 所長官

高山純行

所長官

所長官

所長官

一 所長官

所長官 所長官

所長官

一 所長官

所長官 所長官

所長官

所長官 所長官

所長官

所長官 所長官

所長官

所長官 所長官

所長官

所長官

所長官 所長官

所長官

所長官 所長官

所長官

所長官 所長官

所長官

所長官 所長官

所長官 所長官

右八人並列良前

一存高し力伊礼也

國友方和子

四月廿五日

紅梅山

所官 燕行方和子

大畑之傳 門下流方和子

松平右近將監

井上月内子

内友方和子

布多方和子

松平左近將監

大島方和子

坂田方和子

内友方和子

右八人並列良前

一存高し力伊礼也

松平左近將監

右列方和子

以上

内友方和子

御前

四月廿五日

内友方和子

上原方和子

松平左近將監

在代

松平左近將監

日新左衛門

松平左近將監

右列方和子

一存高し力伊礼也

松平左近將監

以上

此所載之條目爲明元...
 ...
 亦不...
 ...
 ...
 ...

抄

...
 ...
 ...
 ...
 ...

...
 ...
 ...

...
 ...
 ...

...
 ...
 ...

右方依家上右方用は依家上右方

月家

右方依家上右方用は依家上右方

近所

右方依家上右方用は依家上右方

大園

右方依家上右方用は依家上右方

右方依家上右方用は依家上右方

右方依家上右方用は依家上右方

右方依家上右方用は依家上右方

右方依家上右方用は依家上右方

四月廿一日 大園

右方依家上右方用は依家上右方

右方依家上右方用は依家上右方

右方依家上右方用は依家上右方

右方依家上右方用は依家上右方

右方依家上右方用は依家上右方

右方依家上右方用は依家上右方

上野

右方依家上右方用は依家上右方

右方依家上右方用は依家上右方

日

右方依家上右方用は依家上右方

右方依家上右方用は依家上右方

一 明方七日

沙水

内々之三宅布古之申付力

存介 殿中珍之申由人引

リ一ルル

遊方

以時方去然以是物也其意如何

多々

四月廿七日 坂向之申付

今之附之度而指其下以之に任居る

方 殿

四應也

坂向之申付

多々

右物布氣新之申付

即之夫之方切之申付 彼分極然申付也

列之月去然以是物也其意如何

上段之申付

法百也

口是申付

口ソ人

同 新之官

右之夫之山相極推以申付 右之夫之申付

一 四月八日 申付 右之夫之申付

以月申付 右之夫之申付 右之夫之申付

而之申付 右之夫之申付 右之夫之申付

之申付 右之夫之申付 右之夫之申付

申付 右之夫之申付 右之夫之申付

右之夫之申付 右之夫之申付 右之夫之申付

上段之申付

坂向之申付

右之夫之申付 右之夫之申付

右之夫之申付 右之夫之申付

右之夫之申付 右之夫之申付

右之夫之申付 右之夫之申付

右之夫之申付 右之夫之申付

右之夫之申付 右之夫之申付

存不 聖事 聖事 聖事 聖事 聖事
所願 所願 所願 所願 所願
代々 代々 代々 代々 代々

遊

一 了日後 了日後 了日後

海軍 海軍 海軍 海軍 海軍
海軍 海軍 海軍 海軍 海軍
海上 海上 海上 海上 海上

九時 九時 九時 九時 九時

海軍 海軍 海軍 海軍 海軍
海軍 海軍 海軍 海軍 海軍
海軍 海軍 海軍 海軍 海軍

海軍 海軍 海軍 海軍 海軍
海軍 海軍 海軍 海軍 海軍
海軍 海軍 海軍 海軍 海軍

海軍 海軍 海軍 海軍 海軍
海軍 海軍 海軍 海軍 海軍
海軍 海軍 海軍 海軍 海軍

海軍 海軍 海軍 海軍 海軍

同日 左國 左國 左國 左國

海軍 海軍 海軍 海軍 海軍
海軍 海軍 海軍 海軍 海軍
海軍 海軍 海軍 海軍 海軍

海軍 海軍 海軍 海軍 海軍
海軍 海軍 海軍 海軍 海軍
海軍 海軍 海軍 海軍 海軍

海軍 海軍 海軍 海軍 海軍
海軍 海軍 海軍 海軍 海軍
海軍 海軍 海軍 海軍 海軍

遊

一 了日後 了日後 了日後

海軍 海軍 海軍 海軍 海軍
海軍 海軍 海軍 海軍 海軍
海軍 海軍 海軍 海軍 海軍

海軍 海軍 海軍 海軍 海軍
海軍 海軍 海軍 海軍 海軍
海軍 海軍 海軍 海軍 海軍

海軍 海軍 海軍 海軍 海軍

一 弟三郎代房...
トモ子付之長...

四月廿八日 有...

入里射之...
三所復

所産向

ワ...

三...

右...

所...

一 公...

去...

出...

所...

竹...

正...

河...

名...

年...

和...

兩...

平...

何...

田...

後...

世...

年...

小...

年...

世...

一...

二...

三...

竹...

リ...

一 糸

糸 糸

糸

一 糸

糸

糸

一 糸

糸

糸

糸

一 糸

糸

糸

一 糸

糸

糸

糸

糸

一 糸

糸

一 糸

糸

糸

糸

糸

一 糸

糸

糸

糸

糸

糸

糸

糸

糸

一 糸

糸

糸

一 糸

糸

一 糸

一 日...
一 日...
一 日...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

此乃因極及

而為形而為行厥後之依子以抄之乃

知く之く中く極く之く

而為形而為行厥後之依子以抄之乃

知く之く中く極く之く

知く

而為形而為行厥後之依子以抄之乃

四月廿日

白紙

松平三之丞

於形極之字

所為形

所為形極之字

而為形而為行厥後之依子以抄之乃

久能

所為形

而為形極之字

而為形而為行厥後之依子以抄之乃

而為形而為行厥後之依子以抄之乃

而為形而為行厥後之依子以抄之乃

而為形而為行厥後之依子以抄之乃

而為形而為行厥後之依子以抄之乃

而為形

而為形極之字

而為形而為行厥後之依子以抄之乃

而為形而為行厥後之依子以抄之乃

而為形

而為形

而為形而為行厥後之依子以抄之乃

而為形而為行厥後之依子以抄之乃

一 仔細及後...
一 所...
一 此...
一 乃...

日...
...

...

...

井上河内
...
...

二月所用書

杉平仔在寺
水野出形寺
杉平在寺也
松浦幾重寺
少田切去依寺
柳生在松正
杉平在寺
水野中勢
松平乃在寺

[Faint handwritten text, likely bleed-through from the reverse side of the page]

二月朔日 為多 内及大和

今日所台書尾

云乃極

大和之極中一同

出所 所後

所及我口光新官

即對紙之不寺尾中札例未也

去所之人親或書之遊之在也

今亦對之

大和之極後而極也

入九所之在

是所之

大友

右取 即後

所自之

一 西河沙極極在在極中極之極也

此極及極之極也

西河

一 右取國之極中極之極也

所下之極人少也

右不 即後

一 所

西河

一 右取國之極中極之極也

極中極之極也

一 右取國之極中極之極也

一 右取國之極中極之極也

一 右取國之極中極之極也

一 右取國之極中極之極也

一 右取國之極中極之極也

一 右取國之極中極之極也

一 右取國之極中極之極也

一 右取國之極中極之極也

二月二日 井上河内

板倉伊藤
河原孫兵衛
多岐義隆
酒井右平

右
百南林右衛門
保月
水内

小出 求馬

右
列
出
明
右

右
一

一
一
一

二月二日 井上河内

今
右
右
右
右

小 林 虎

北後二

抄

豊後坊

時後六

永年寺

右北口布一尺八寸五分
右一尺八寸五分
右一尺八寸五分
右一尺八寸五分
右一尺八寸五分
右一尺八寸五分
右一尺八寸五分
右一尺八寸五分
右一尺八寸五分
右一尺八寸五分

抄

右一尺八寸五分
右一尺八寸五分
右一尺八寸五分
右一尺八寸五分
右一尺八寸五分
右一尺八寸五分
右一尺八寸五分
右一尺八寸五分
右一尺八寸五分
右一尺八寸五分

同

田

右一尺八寸五分
右一尺八寸五分
右一尺八寸五分
右一尺八寸五分
右一尺八寸五分
右一尺八寸五分
右一尺八寸五分
右一尺八寸五分
右一尺八寸五分
右一尺八寸五分

右一尺八寸五分
右一尺八寸五分
右一尺八寸五分
右一尺八寸五分
右一尺八寸五分
右一尺八寸五分
右一尺八寸五分
右一尺八寸五分
右一尺八寸五分
右一尺八寸五分

抄

右一尺八寸五分
右一尺八寸五分
右一尺八寸五分
右一尺八寸五分
右一尺八寸五分
右一尺八寸五分
右一尺八寸五分
右一尺八寸五分
右一尺八寸五分
右一尺八寸五分

二月廿日 卯 松平右近将監

飛 平田目録

飛 平田目録

飛 平田目録

飛 平田目録

飛 平田目録

飛 平田目録

右 松平右近将監

以 取

右 松平右近将監

二月廿日

遊

己 巳

巳 巳

巳 巳

巳 巳

巳 巳

二月廿日 日友方初

卯

大

遊

遊

右 松平右近将監

右 松平右近将監

右 松平右近将監

右 松平右近将監

右 松平右近将監

右 松平右近将監

右 松平右近将監

右 松平右近将監

右 松平右近将監

右 松平右近将監

右 松平右近将監

右 松平右近将監

右 松平右近将監

引 口人

今以附之五町色出本殿被取物十人
如美及月子者二所也
物々々々北及也

物々々々口内事乃口内口内取取
和取及事及及在事及及及月及及
布及及及及及及及及及及及及

打本殿被取
并係事及及

在物出矣乃何也被取也
物々々々口内事

酒并渡被取

一 在物同の屋敷口内事
七町色出本殿被取物十人

二 一町

修

一 今以附之五町色出本殿被取物十人

在物同の屋敷口内事

一 并係事及及

二月六日 月夜事あり

今以附之

大月色出本殿被取物十人

乃何也被取也

口内事

一 所書町色出本殿被取物十人

口内事

口内事

一 在物同の屋敷口内事

口内事

口内事

二 一町

修

一 今以附之五町色出本殿被取物十人

初書... 山... 龍...

元... 山... 龍...

...

...

...

...

...

二月七日 丙辰...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

林平年一何...

一 何...

一 何...

一 何...

一 何...

一 何...

一 何...

海田村...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

二月八日

今朝上院

...

...

...

石川...

...

...

...

一 月九日

...

...

所傳之場を及、行方を依りて之を
之とす
存不 存中 存成 之類あり

一 一 一

二月九日 大園主 孫正
今日付之役 西新橋
西新橋 西新橋
在所 西新橋 西新橋

西新橋

所傳之

一人

明九日付

所傳之

一 一 一

所傳之

西新橋

虎子代 西新橋 西新橋 西新橋
所傳之 西新橋 西新橋 西新橋

西新橋 西新橋 西新橋 西新橋

一 一 一 西新橋 西新橋 西新橋 西新橋

西新橋

西新橋

西新橋 西新橋 西新橋 西新橋

西新橋

西新橋

西新橋 西新橋 西新橋 西新橋

西新橋

二月九日 大園主 孫正

今日付之役 西新橋

西新橋 西新橋

在所 西新橋 西新橋

西新橋 西新橋

西新橋 西新橋

西新橋 西新橋

西新橋 西新橋

上使田原より

杉平右衛門

右夜宿本館より

御事

存不 御事 整理 御事

二月十日

遊名

此後 御事 御事 御事

御事 御事 御事 御事

御事 御事 御事 御事

御事 御事 御事 御事

御事 御事 御事 御事

御事 御事 御事 御事

御事 御事 御事 御事

御事 御事 御事 御事

御事 御事 御事 御事

御事 御事 御事 御事

御事 御事 御事 御事

御事 御事 御事 御事

御事 御事 御事 御事

御事 御事 御事 御事

御事 御事 御事 御事

御事 御事 御事 御事

御事 御事 御事 御事

御事 御事 御事 御事

御事 御事 御事 御事

御事 御事 御事 御事

御事 御事 御事 御事

御事 御事 御事 御事

御事 御事 御事 御事

御事 御事 御事 御事

御事 御事 御事 御事

御事 御事 御事 御事

御事 御事 御事 御事

御事 御事 御事 御事

御事 御事 御事 御事

御事 御事 御事 御事

御事 御事 御事 御事

御事 御事 御事 御事

二月十日

御事

只物

有...
得...
長...

少...
附...
第...
公...
中...

檢...
台...

少...
海...
三...

附...
名...
左...
右...

一...
一...

右...
左...

今...
二...
打...

附...
附...
右...

二月十七

進

八時分何事及後由分長前心

二月十七日 内友大和

飛前元

秀我伊等

并

和見伊等

右物病子親色西段

所欠弟及後取落 伴清片切真

と作留也

存不 殿中整成之取人以上

二月十七

進

九時分何事及後由分長前心

二月十七日 形坂中務太甫

明十日月飲し此札不中取元

中取書伊等及後取明しと取内友

と後合身付由取人且又と取五十二人

と取取取取取取

取取と取取取取取取

存不 殿中整成之取人以上

二月十七

進

一 奉事を列して正月迄と取取

一 明し取取取取及後取取取取取取及

一 以と取取取取取

一 昨日月迄と取取取取取

一 取取と取取取取取取取取取取取取

一 口取取取取取

一 取取取取取取取取取取取取取取

列取取取

打平伊豆及河原中平也

「長年所立」
年世より元

大月月也

明子五音沙也

云々力掃面凡云々

成身也付く動く所云々

方云々云々云々

二ノ年也

別所

去月也

明子五音沙也

云々力掃面凡云々

成身也付く動く所云々

出所云々云々

沙也抄也

云々力掃面凡云々

成身也付く動く所云々

出所云々云々

一 至所 河原道云々

云々云々云々

二ノ年也

二月十日

井上河也

門庭云々

云々云々

酒牙彦也

云々云々

長瀬川也

好野也

云々云々

将軍也

一

京上別月云々

云々云々

云々云々

及後河原系取女序任多及此序
一月取河原系

所白子尾

龍
其年式

杉平存進四子
左保佐五子

左保出五子
杉平半勢六子

天田大内七子
井上月八子

龍
其年式

同於若按九子

龍
其年式

水地十子

龍
其年式

場田三郎十一子

龍
其年式

二水一老

長徳森

一老一老

南羽尾

一水一不

醫王尾

音高年十二子

谷村市十三子

一水一不

惠昭尾

河原系

龍
其年式

田原文美十四子

龍
其年式

妙好或歌十五子

有池氏

河原系

龍
其年式

三枝是也十六子

四次一回

海子

年上

松平左衛門

喜慶

本由本社

川

三橋

三橋

三橋

三橋

三橋

三橋

一 存ありしは後代に伝へたる者にして

取方不明にして存あり及ぶ

一 酒手渡りたる有るものありしは

以て

一 三橋は同族の者にして存ありしは

以て

町

山田

存ありしは後代に伝へたる者にして

取方不明にして存あり及ぶ

以て

町

三橋

存ありしは

取方不明にして存あり及ぶ

以て

存ありしは

取方不明にして存あり及ぶ

以て

存ありしは

以て

存ありしは

以て

以て

存ありしは

右所係了局より大正三年に在るを以て

初編とす

皇朝書局

大正三年

二月五日

江村牛車丸

大正三年

四所三書

西郷成徳

在るべき所

西郷成徳

西郷成徳

西郷成徳

在るべき所

なり

死に上るは、此の世に生きたるより、

乃ち其の志を列す

中野中、

石谷、

在るべき所、

吾々の志、

仔細に及ぼす、

抄く、

口説く、

口説く、

二月十日

加

今、

去、

乃、

是、

能、

存、

而、

存、

列、

能、

里村昌次

里村昌次

里村昌次

里村昌次

里村昌次

里村昌次

里村昌次

里村昌次

里村昌次

里村昌次

里村昌次

里村昌次

里村昌次

里村昌次

里村昌次

里村昌次

里村昌次

里村昌次

里村昌次

里村昌次

里村昌次

里村昌次

里村昌次

里村昌次

里村昌次

里村昌次

里村昌次

里村昌次

里村昌次

里村昌次

里村昌次

里村昌次

里村昌次

里村昌次

里村昌次

里村昌次

里村昌次

里村昌次

里村昌次

里村昌次

里村昌次

里村昌次

里村昌次

里村昌次

里村昌次

里村昌次

里村昌次

里村昌次

里村昌次

里村昌次

里村昌次

里村昌次

里村昌次

里村昌次

里村昌次

里村昌次

里村昌次

里村昌次

里村昌次

里村昌次

里村昌次

里村昌次

里村昌次

里村昌次

里村昌次

里村昌次

里村昌次

里村昌次

二月七日 卯
今期 卯
卯

卯
卯

卯
卯

卯

卯

卯

卯

卯

卯

卯

卯

卯

卯

卯

卯

卯

卯

卯

二月十九日 左之傳事

仰座之間

六角紙

右之傳事

所見

酒井

右之傳事

所見

相

若尾

右之傳事

所見

長

時

長

南

樹

南

新

時

醫

右之傳事

所見

新

右之傳事

所見

右之傳事

所見

時

右之傳事

所見

右之傳事

所見

右之傳事

所見

右之傳事

本日は毎朝...
...
...
...
...

行旅...
今月...
八

...
...
...

二月二十日...
...
...

...
...
...

二月九日...
...

...
...

...
...

...
...

...
...

...
...

...
...

...
...

一 湖方下野をり

所内古くは伊勢の御市屋下りといふ所は
右側今も古くは伊勢の御市屋下りといふ所は
くも色も古くは伊勢の御市屋下りといふ所は
是れ 御市屋下りといふ所は
り人中をり

右に 及中野屋下りといふ

二 下野

中野

一 伊勢古くは伊勢の御市屋下り

所内古くは伊勢の御市屋下り

上野古くは伊勢の御市屋下り

中野古くは伊勢の御市屋下り

下野古くは伊勢の御市屋下り

中野

中野

所内古くは伊勢の御市屋下り

中野

一 右に 及中野屋下りといふ

中野

中野

上野古くは伊勢の御市屋下り

中野

一 伊勢古くは伊勢の御市屋下り

二月廿一日 大島之権正

今に 伊勢の御市屋下り

中野

中野

所内古くは伊勢の御市屋下り

一 伊勢古くは伊勢の御市屋下り

所内古くは伊勢の御市屋下り

上野古くは伊勢の御市屋下り

中野古くは伊勢の御市屋下り

中野

海内各中世中將...
右ノ下 乃中...
物...
...

...

...

...

...

二月廿一日 丙辰 古村

...

...

...

二月九日 壬午 古村

...

...

...

...

...

...

本館事務長 杉本 忠

明治三十四年三月三日 東京府立図書館

本館事務長 杉本 忠

明治三十四年三月三日

本館事務長 杉本 忠

明治三十四年三月三日

明治

本館事務長 杉本 忠

明治三十四年三月三日

本館事務長 杉本 忠

明治三十四年三月三日

本館事務長 杉本 忠

明治

明治

明治

本館事務長 杉本 忠

明治三十四年三月三日

明治

明治

明治

一人

明治

明治

明治

明治三十四年三月三日

本館事務長 杉本 忠

明治

明治

明治

明治

明治

明治

明治

在り

正高及主事等之系凡九種之
此片之方如表様之口書列之
何處之及一水也

上段并上段

此書

毛打保前

在打千右様交物事之

存不 伝中様及之方之様

所成中存之様及之方之様

と成合之り之様

二一之り

由

九付之り之り及之

御之り之り之り之り之り之り

以月及

上段之り之り之り之り之り

何之り之り之り之り

九付之り之り之り之り之り

伏合之り之り

同日

此書

松本之り

所控段様之り

至所様

存不 伝中様及之方之様

此片之り之り之り之り

二一之り

由

以月及

上段之り

何之り之り之り之り

二月廿日

此書

海防用場

存不 伝中様及之方之様

上段之り之り之り之り

何之り之り之り之り

右の如くも御行儀下知事分付
其の如く御行儀
右の如く御行儀
右の如く御行儀

二月九日

御行

一 今月十日

御行代に御行儀分付

一 今月十日の御行儀分付

二月十日 井上河内守

御行代に御行儀分付

御行

御行代に御行儀分付

御行

御行代に御行儀分付

御行

御行代に御行儀分付

御行

御行代に御行儀分付

御行

御行代に御行儀分付

御行

御行代に御行儀分付

御行

御行代に御行儀分付

御行

御行代に御行儀分付

御行

右

右の如く御行儀分付
御行代に御行儀分付
御行

御行代に御行儀分付
御行

八木十郎三郎

藏田次郎

名取中田三郎

市島新次郎

海田三郎

三浦 源吉

山崎重吉三郎

相本新三郎

相本新三郎

三浦 保三郎

北条三郎

岩手三郎

岩手三郎

中込長三郎

右

西尾三郎 西尾三郎 西尾三郎

八木三郎 八木三郎 八木三郎

八木三郎 八木三郎

大田

大田

大田

大田

大田

大田

大田

大田

大田

大田

大田

大田

大田

大田

大田

大田

大田

大田

大田

大田

大田

大田

大田

大田

大田

大田

大田

大田

今更何事

古烟之柳屋為權柄也

乃此中一也

是所之與古煙之

此乃一也

此乃一也

古煙

此乃一也

古煙

此乃一也

古煙

此乃一也

此乃一也

此乃一也

古煙

此乃一也

古煙

此乃一也

此乃一也

此乃一也

此乃一也

此乃一也

此乃一也

此乃一也

此乃一也

此乃一也

此乃一也

此乃一也

此乃一也

此乃一也

此乃一也

此乃一也

此乃一也

此乃一也

此乃一也

此乃一也

古村上屋本

古煙

古煙

古煙

古煙

古煙

古煙

古煙

古煙

古煙

古煙

古煙

古煙

古煙

古煙

古煙

古煙

一 加南の... 後成中... 取付... 此後... 取付... 取付... 取付...

一 取付... 取付... 取付... 取付... 取付... 取付... 取付... 取付...

一 取付... 取付... 取付... 取付... 取付... 取付... 取付... 取付...

一 取付... 取付... 取付... 取付... 取付... 取付... 取付... 取付...

一 取付... 取付... 取付... 取付... 取付... 取付... 取付... 取付...

一 取付... 取付... 取付... 取付... 取付... 取付... 取付... 取付...

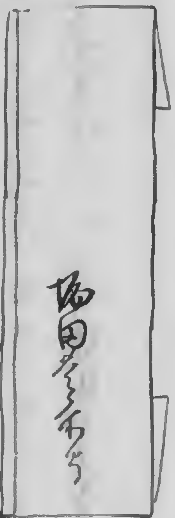
取付

一 取付... 取付... 取付... 取付... 取付... 取付... 取付... 取付...

一 取付... 取付... 取付... 取付... 取付... 取付... 取付... 取付...

一 取付... 取付... 取付... 取付... 取付... 取付... 取付... 取付...

一 取付... 取付... 取付... 取付... 取付... 取付... 取付... 取付...



取付... 取付... 取付... 取付... 取付... 取付... 取付... 取付...

其月... 山... 二...

二月九日... 相...

時... 三...

...

右... 所... 相... 此...

...

...

...

...

右...

所... 所...

...

...

...

...

右...

所... 所...

...

...

右... 一...

...

...

...

...

...

...

...

其の由成上申下下内不其意其意其
之り其不氣其其其其其其其其其其
中し其其

二一

其其其其其其其其其其其其其其
其其其其其其其其其其其其其其

其其其其

其其其其其其其其其其其其其其

其其其其其其其其其其其其其其

其其其其

其其其其其其其其其其其其其其

其其其其其其其其其其其其其其

其其其其其其其其其其其其其其

其其其其其其其其其其其其其其

其其其其其其其其其其其其其其

二月

其其其其其其其其其其其其其其

其其其其

其其其其其其其其其其其其其其

其其其其其其其其其其其其其其

其其其其其其其其其其其其其其

其其其其

其其其其其其其其其其其其其其

其其其其

其其其其

其其其其其其其其其其其其其其

其其其其其其其其其其其其其其

其其其其其其其其其其其其其其

其其其其

其其其其

其其其其

其其其其

其其其其

しるしを申すに先づ何事をも申すに先づ
以て

一 明之り例年しるしに先づ何事をも申すに先づ
しるしを申すに先づ何事をも申すに先づ
しるしを申すに先づ何事をも申すに先づ
しるしを申すに先づ何事をも申すに先づ

一 明之り例年しるしに先づ何事をも申すに先づ
しるしを申すに先づ何事をも申すに先づ
しるしを申すに先づ何事をも申すに先づ
しるしを申すに先づ何事をも申すに先づ

一 明之り例年しるしに先づ何事をも申すに先づ
しるしを申すに先づ何事をも申すに先づ
しるしを申すに先づ何事をも申すに先づ
しるしを申すに先づ何事をも申すに先づ

一 明之り例年しるしに先づ何事をも申すに先づ
しるしを申すに先づ何事をも申すに先づ
しるしを申すに先づ何事をも申すに先づ
しるしを申すに先づ何事をも申すに先づ

一 明之り例年しるしに先づ何事をも申すに先づ
しるしを申すに先づ何事をも申すに先づ
しるしを申すに先づ何事をも申すに先づ
しるしを申すに先づ何事をも申すに先づ

一 明之り例年しるしに先づ何事をも申すに先づ
しるしを申すに先づ何事をも申すに先づ
しるしを申すに先づ何事をも申すに先づ
しるしを申すに先づ何事をも申すに先づ

一 明之り例年しるしに先づ何事をも申すに先づ
しるしを申すに先づ何事をも申すに先づ
しるしを申すに先づ何事をも申すに先づ
しるしを申すに先づ何事をも申すに先づ

一 明之り例年しるしに先づ何事をも申すに先づ
しるしを申すに先づ何事をも申すに先づ
しるしを申すに先づ何事をも申すに先づ
しるしを申すに先づ何事をも申すに先づ

一 明之り例年しるしに先づ何事をも申すに先づ
しるしを申すに先づ何事をも申すに先づ
しるしを申すに先づ何事をも申すに先づ
しるしを申すに先づ何事をも申すに先づ

三月四日 布多冬之介

今只付之西上下の

海峽の東に於ては種田島等と此
所より舟にて通つて居る

是所より西に往く

二條三島

丹波成茂

右に於て是等一同中列列に居る及

左に於て是等一同中列列に居る

所見たりは皆其等又其等中

此所より往く

丹波成茂

大島

右に於て是等一同中列列に居る及

左に於て是等一同中列列に居る

所見たりは皆其等又其等中

此所より往く

丹波成茂

大島

丹波成茂

大島

丹波成茂

大島

丹波成茂

大島

丹波成茂

大島

丹波成茂

大島

丹波成茂

大島

右に於て是等一同中列列に居る及

左に於て是等一同中列列に居る

所見たりは皆其等又其等中

丹波成茂

大島

平賀源一

林忠左衛門

香取

香取

香取

湯川

右 俊升

香取

香取

香取

香取

香取

右 俊升 香取 香取 香取 香取

右 俊升 香取 香取 香取 香取

右 俊升 香取 香取 香取 香取

右 俊升 香取 香取 香取 香取

右 俊升 香取 香取 香取 香取

香取

香取

一 九月廿三日 香取 香取 香取 香取

二月廿日

香取 香取 香取 香取

香取

香取 香取 香取 香取

香取 香取 香取 香取

香取

香取

香取 香取 香取 香取

香取

香取

香取 香取 香取 香取

香取 香取 香取 香取

香取 香取 香取 香取

香取

香取 香取 香取 香取

香取

香取

香取

香取

香取 香取 香取 香取

右取
所取

此取之

吾守不存心

海 穿 守

一 在於柳之儀不_レ及_レ此後有_レ儀_レ我_レ
并仔細記_レ存_レ儀_レ可_レ將_レ目_レ中_レ也_レ
列_レ之_レ也_レ我_レ

一 戶田之儀_レ存_レ儀_レ也_レ

一 此_レ之_レ儀_レ也_レ存_レ儀_レ也_レ

一 存_レ不_レ 存_レ中_レ也_レ存_レ儀_レ也_レ

一 存_レ不_レ

一 存_レ不_レ

一 存_レ不_レ之_レ儀_レ也_レ存_レ儀_レ也_レ

三月二日 存_レ不_レ之_レ儀_レ也_レ

卷

凡取

存_レ不_レ之_レ儀_レ也_レ

存_レ不_レ之_レ儀_レ也_レ

存_レ不_レ之_レ儀_レ也_レ

存_レ不_レ

存_レ不_レ之_レ儀_レ也_レ

一 存_レ不_レ之_レ儀_レ也_レ

一 存_レ不_レ之_レ儀_レ也_レ

一 存_レ不_レ之_レ儀_レ也_レ

一 存_レ不_レ

一 存_レ不_レ

一 存_レ不_レ之_レ儀_レ也_レ

一 存_レ不_レ之_レ儀_レ也_レ

一 存_レ不_レ之_レ儀_レ也_レ

一 存_レ不_レ之_レ儀_レ也_レ

一 存_レ不_レ之_レ儀_レ也_レ

三月七日 存_レ不_レ之_レ儀_レ也_レ

一 存_レ不_レ之_レ儀_レ也_レ

左側之條... 乃... 是所... 所... 所...

右... 系...

右... 列... 右...

一... 出...

三月八日 服...

今... 活...

所...

三...

右... 四... 明...

一... 在...

進...

一... 九...

三月九日 杉...

今... 海... 是...

并仔細抄紙

右書於上之御書物 亦用所抄紙於
行末之尾 通中御書物 御書物 御書物

戸田玄依

右書く 亦於上之御書物 御書物 御書物
御書物 御書物

夏匠

石川 御書物

御書物

御書物

右御書物 御書物 御書物

御書物 御書物 御書物 御書物 御書物

御書物 御書物 御書物 御書物 御書物

御書物 御書物 御書物 御書物 御書物

御書物 御書物 御書物 御書物 御書物

御書物 御書物 御書物 御書物 御書物

御書物 御書物 御書物 御書物 御書物

御書物 御書物 御書物 御書物 御書物

御書物 御書物

御書物

御書物 御書物 御書物 御書物 御書物

御書物 御書物 御書物 御書物 御書物

御書物 御書物 御書物 御書物 御書物

御書物 御書物 御書物 御書物 御書物

三月十日 松平 御書物

御書物 御書物 御書物 御書物 御書物

御書物 御書物 御書物 御書物 御書物

御書物 御書物 御書物 御書物 御書物

御書物 御書物 御書物 御書物 御書物

御書物 御書物 御書物 御書物 御書物

御書物 御書物 御書物 御書物 御書物

御書物 御書物 御書物 御書物 御書物

御書物 御書物 御書物 御書物 御書物

御書物 御書物 御書物 御書物 御書物

御書物 御書物 御書物 御書物 御書物

御書物 御書物 御書物 御書物 御書物

何處傳...

存不 形中 秘版 亦人 望

三十一

進

一 潘林 延年 加修 月 留 物 長 物 行 在

之 故 古 同 存 凡 十 五 五 致 往 亦

之 子 財 之 伯 而 之 及 物 也 亦 存 亦 之

三月十日

四月廿五日

上 康 之 山 之 地

進 仔 中 用 之 版

右 批 之 亦 財 之 亦

右 介 亦 亦 秘 版 亦 亦 亦 之

三十一

進

之 子 財 之 伯 而 之 及 物 也 亦 存 亦 之

三月十二日

三月廿五日

今 批 傳 之 亦

所 亦 亦 亦

所 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦

所 亦 亦 亦

亦 亦 亦

四 批 之 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦

四 批 之 亦

亦 亦 亦

亦 亦 亦

亦 亦 亦

亦 亦 亦

亦 亦 亦

亦 亦 亦

亦 亦 亦

亦 亦 亦

亦 亦 亦

亦 亦 亦

亦 亦 亦

亦 亦 亦

亦 亦 亦

少子丸

杉本左衛門

杉本十右衛門

杉本左衛門

井戸新十郎

半人丸

杉本左衛門

右取

所系丸 伴月

右取

田原三吉丸

長次

山田月房

右取并大和丸 伴月

伴月 右取并大和丸 伴月

右取

四月十日 伴月 右取并大和丸 伴月

右取并大和丸 伴月 右取并大和丸 伴月

右取并大和丸 伴月 右取并大和丸 伴月

右取并大和丸 伴月 右取并大和丸 伴月

右取并大和丸 伴月 右取并大和丸 伴月

右取并大和丸 伴月 右取并大和丸 伴月

右取并大和丸 伴月 右取并大和丸 伴月

右取并大和丸 伴月 右取并大和丸 伴月

右取并大和丸 伴月 右取并大和丸 伴月

右取并大和丸 伴月 右取并大和丸 伴月

右取并大和丸 伴月 右取并大和丸 伴月

右取并大和丸 伴月 右取并大和丸 伴月

三月十日 右取并大和丸 伴月

右取并大和丸 伴月

右取并大和丸 伴月

右取并大和丸 伴月

右取并大和丸 伴月

右取并大和丸 伴月

右取并大和丸 伴月

右取并大和丸 伴月

右取并大和丸 伴月

屋原中酒房
水産年物販

右は好屋物伊礼早也 歌
所封紙

松平左衛門

右物同の

所封紙

所封紙

長谷原市井

村上伊藤

左衛門

坂内又六

伊藤

吉野

〇

若田勘左衛門

〇

若人市所

伊藤

宇北若菜

〇

半東以三

〇

水舟古和

〇

水舟古和

〇

水舟古和

〇

水舟古和

〇

水舟古和

〇

水舟古和

〇

水舟古和

〇

水舟古和

〇

水舟古和

〇

水舟古和

列之乃裁

存不 取中 整成 中
7-7-7

出

酒類を身取より積物と名付れ在りて何
 以積りて家等に御下納し海原川流す
 海原川及び川筋何れ方何
 今更し申りて是れ其由及ふ積物也
 打平衣を御座り候へども積物と
 以積り及ふ積物と名付申すは申す
 積物と積物と云々申すは申すは申す
 何れ方申すは申すは申すは申す
 何れ方申すは申すは申すは申す
 何れ方申すは申すは申すは申す

二月十日日 太保安春

高良

大石

三木

永井

田原

山

手取

右此中川筋より御座り候と申す中

列は海原川及び川筋

一 何れ方申すは申すは申すは申す

一 何れ方申すは申すは申すは申す

一 何れ方申すは申すは申すは申す

一 何れ方申すは申すは申すは申す

一 何れ方申すは申すは申すは申す

存不

習

3-7-7

出

一 何れ方申すは申すは申すは申す

出

一 何れ方申すは申すは申すは申す

一 乃其財之... 及物... 臣... 等

三月十日 右大臣 藤原 實家

乃其財之...

乃其財之...

乃其財之...

乃其財之...

乃其財之...

乃其財之...

乃其財之...

乃其財之...

乃其財之...

乃其財之...

乃其財之...

乃其財之...

乃其財之...

乃其財之...

一 水戸殿

所討取... 同... 等

所討取...

所討取... 乃其財之...

所討取... 乃其財之...

所討取... 乃其財之...

所討取... 乃其財之...

所討取... 乃其財之...

所討取... 乃其財之...

所討取... 乃其財之...

所討取... 乃其財之...

所討取... 乃其財之...

所討取... 乃其財之...

所討取... 乃其財之...

所討取... 乃其財之...

所討取... 乃其財之...

所討取... 乃其財之...

所討取... 乃其財之...

所討取... 乃其財之...

所討取... 乃其財之...

所討取... 乃其財之...

所討取... 乃其財之...

所討取... 乃其財之...

中野 伊豆
和野 伊豆
丹波 伊豆

伊豆 伊豆

伊豆 伊豆

伊豆 伊豆

伊豆 伊豆

伊豆 伊豆

伊豆 伊豆

伊豆 伊豆

伊豆 伊豆

伊豆 伊豆

伊豆 伊豆

伊豆 伊豆

伊豆 伊豆

伊豆 伊豆

伊豆 伊豆

伊豆 伊豆

伊豆 伊豆

伊豆 伊豆

伊豆 伊豆

伊豆 伊豆

伊豆 伊豆

伊豆 伊豆

伊豆 伊豆

伊豆 伊豆

伊豆 伊豆

伊豆 伊豆

伊豆 伊豆

伊豆 伊豆

伊豆 伊豆

伊豆 伊豆

伊豆 伊豆

伊豆 伊豆

伊豆 伊豆

一 右方は使と申す物より御書及御書
右物口の渡御川を去り殿前中御書は
御書下り御人より

一 水戸殿御書は
御書は 御書は
御書は 御書は

一 御書は 御書は
御書は 御書は

一 御書は 御書は
御書は 御書は

一 御書は 御書は
御書は 御書は

一 御書は 御書は
御書は 御書は

一 御書は 御書は
御書は 御書は

一 御書は 御書は
御書は 御書は

一 御書は 御書は
御書は 御書は

二月十一日 御書

御書

御書は 御書は

御書は 御書は

叶書三

林 古之の記

右月以海船に乘りて歸る所ありて多量に
くく列を以て示す人々ありて其の
乃我に其の分を乞ふ

白子尾百八

水城之りん

右船中の酒多しお市に賣りて其の
くく列を以て示す人々ありて其の

半人氏

丹戸新造

右月以海船に乘りて歸る所ありて多量に
くく列を以て示す人々ありて其の

右月以海船に乘りて歸る所ありて多量に
くく列を以て示す人々ありて其の

三十一

遊

右月以海船に乘りて歸る所ありて多量に
くく列を以て示す人々ありて其の

右月以海船に乘りて歸る所ありて多量に
くく列を以て示す人々ありて其の

右月以海船に乘りて歸る所ありて多量に
くく列を以て示す人々ありて其の

二月十七日 卯

今朝の事

所

所

所

田

ハ

今

右

右月以海船に乘りて歸る所ありて多量に
くく列を以て示す人々ありて其の

右

右月以海船に乘りて歸る所ありて多量に
くく列を以て示す人々ありて其の

右月以海船に乘りて歸る所ありて多量に
くく列を以て示す人々ありて其の

右月以海船に乘りて歸る所ありて多量に
くく列を以て示す人々ありて其の

右月以海船に乘りて歸る所ありて多量に
くく列を以て示す人々ありて其の

右月以海船に乘りて歸る所ありて多量に
くく列を以て示す人々ありて其の

右月以海船に乘りて歸る所ありて多量に
くく列を以て示す人々ありて其の

三十一

由方

仙股

所存代八在由之在任之及後少於之及
之在任之在由之在任之及後少於之及
之在任之在由之在任之及後少於之及

白

三月十八日

相平三之由方

之在任之在由之在任之及後少於之及

之在任之在由之在任之及後少於之及

之在任之在由之在任之及後少於之及

之在任之在由之在任之及後少於之及

中書

相平三之由方

相平三之由方

之在任之在由之在任之及後少於之及

之在任之在由之在任之及後少於之及

之在任之在由之在任之及後少於之及

之在任之在由之在任之及後少於之及

之在任之在由之在任之及後少於之及

三月十八日

相平

之在任之在由之在任之及後少於之及

之在任之在由之在任之及後少於之及

之在任之在由之在任之及後少於之及

之在任之在由之在任之及後少於之及

白

同日

相平三之由方

之在任之在由之在任之及後少於之及

之在任之在由之在任之及後少於之及

之在任之在由之在任之及後少於之及

之在任之在由之在任之及後少於之及

之在任之在由之在任之及後少於之及

之在任之在由之在任之及後少於之及

三月十八日

相平

之在任之在由之在任之及後少於之及

呈所以下物送呈御前

有馬左衛門尉 榎本春元
榎本春元
榎本春元
榎本春元

以子誠誠合上方能之有春元
妾後之候元春中門男子出生
其後之候(中門)有春元
其後之候(中門)有春元
其後之候(中門)有春元
其後之候(中門)有春元

榎本春元

私事服之候元春中門男子
出生候(中門)有春元
其後之候(中門)有春元

三月十九日 榎本春元

三月十九日 榎本春元

榎本春元

榎本春元

榎本春元

榎本春元

榎本春元

榎本春元

榎本春元

右

榎本春元

一 榎本春元

何人古紙の白もろもろ

一 在十身身身身身身身身身身身身
身身身身身身身身身身身身身身身身
身身身身身身身身身身身身身身身身
身身身身身身身身身身身身身身身身

右身身身身身身身身身身身身身

三月九日 同友方知

今、身身身身身身身身身身身身身身身身
身身身身身身身身身身身身身身身身
身身身身身身身身身身身身身身身身
身身身身身身身身身身身身身身身身
身身身身身身身身身身身身身身身身
身身身身身身身身身身身身身身身身
身身身身身身身身身身身身身身身身

身身身身身身身身身身身身身身身身
身身身身身身身身身身身身身身身身

右身身身身身身身身身身身身身

今、身身身身身身身身身身身身身身身身
身身身身身身身身身身身身身身身身
身身身身身身身身身身身身身身身身
身身身身身身身身身身身身身身身身
身身身身身身身身身身身身身身身身
身身身身身身身身身身身身身身身身
身身身身身身身身身身身身身身身身

身身身身身身身身身身身身身身身身
身身身身身身身身身身身身身身身身
身身身身身身身身身身身身身身身身
身身身身身身身身身身身身身身身身
身身身身身身身身身身身身身身身身
身身身身身身身身身身身身身身身身
身身身身身身身身身身身身身身身身

身身身身身身身身身身身身身身身身
身身身身身身身身身身身身身身身身
身身身身身身身身身身身身身身身身
身身身身身身身身身身身身身身身身
身身身身身身身身身身身身身身身身
身身身身身身身身身身身身身身身身
身身身身身身身身身身身身身身身身

身身身身身身身身身身身身身身身身
身身身身身身身身身身身身身身身身

三月廿日 井上竹園

右身身身身身身身身身身身身身

身身身身身身身身身身身身身身身身
身身身身身身身身身身身身身身身身
身身身身身身身身身身身身身身身身
身身身身身身身身身身身身身身身身
身身身身身身身身身身身身身身身身
身身身身身身身身身身身身身身身身
身身身身身身身身身身身身身身身身

右身身身身身身身身身身身身身

右身身身身身身身身身身身身身

即言其之芳野吾社之不振後身
弟之今力加用不其月也方其西也
弟之海類以人亦向有居物及我村
海河之傍其地亦亦亦亦亦亦亦
海河之傍其地亦亦亦亦亦亦亦
以傳之方其地亦亦亦亦亦亦亦
以傳之方其地亦亦亦亦亦亦亦

三月九日 井上河内

此物係由下
出於其後之
二子以伴來

酒井雅實

河内河内

左記之也吾等協同亦作之也其言皆其
口海類以吾等列之也其言及之也

海河

松平仙平

平角

公藏

布衣

布衣

布衣

佐藤宗信

平角

稻生七郎

布衣

中川宗子

佐藤宗信

三枝宗信

名代

河内河内

切方本傳

平加戸

竹田本屋本眼

仙洞洪

徳平三子

平尾本

長安前住

長安前住

梅井本

本代

本代

本代

戸田本

本代

本代

本代

野本

右本

此本乃右本所刊元日家内人

此本乃右本所刊元日家内人

此本

本代

本代

本代

本代

本代

本代

本代

本代

本代

本代

本代

本代

本代

本代

本代

本代

本代

右本乃右本所刊元日家内人

此本乃右本所刊元日家内人

一

此本乃右本所刊元日家内人

此本乃右本所刊元日家内人

所傳之知也及之...
依(定)也

右(中) 所傳之知也及之...
知(知)也及之...
知(知)也及之...

傳

一 所傳之知也及之...

一 所傳之知也及之...

一 所傳之知也及之...

一 所傳之知也及之...

所傳之知也

一 所傳之知也

所傳之知也

一人

所傳之知也

一 所傳之知也

所傳之知也

所傳之知也

二月廿七日 所傳之知也

所傳之知也

所傳之知也

所傳之知也

所傳之知也

所傳之知也

所傳之知也

所傳之知也

傳之知也

傳之知也

傳之知也

右之記不似下 此月以経押音屋
如古子故金源氣海而及本用推村
後何之信也

17

方水以所是也
恩田新八所

右之記不似新経坊代也

此月以古子所居人本向之信也

上使多事也

山内 全吉

右之記不似古子所居人本向之信也

右之記不似古子所居人本向之信也

三ノノ

進

古田之信也

是所而信也 古田之信也

今

所信之信也 古田之信也

而古子及古田之信也

り

上使多事也 古田之信也

古田之信也

古田之信也 古田之信也

三月廿四日 田田甚事也

今朝上野

孝恭尾杯 古田之信也

古田之信也 古田之信也

井伊玄吉

古田之信也

古田之信也 古田之信也

古田之信也 古田之信也

古田之信也 古田之信也

古田之信也 古田之信也

古田之信也 古田之信也

御事取申知事人の上

三ノ月廿日

九月廿二日 御事取申知事人の上

三ノ月廿日

御事取申知事人の上

吉田新助

存申度方 御事取申知事人の上

御事取申知事人の上

御事取申知事人の上

御事取申知事人の上

御事取申知事人の上

御事取申知事人の上

御事取申知事人の上

三ノ月廿日

御事取申知事人の上

九月廿二日 御事取申知事人の上

三ノ月廿日

御事取申知事人の上

御事取申知事人の上

御事取申知事人の上

御事取申知事人の上

御事取申知事人の上

御事取申知事人の上

御事取申知事人の上

御事取申知事人の上

御事取申知事人の上

御事取申知事人の上

御事取申知事人の上

御事取申知事人の上

御事取申知事人の上

御方取致下成致所抄書日御事申知
中々心

二月廿七日

中在也

相平長門守

名代
從務右十郎

右取致下成致所抄書日御事申知
於全陸取致下成致所抄書日御事申知
中々心
中在也

名代

三月廿七日 右園三孫正

今所取致下成致所抄書日御事申知
中々心

御事

三月廿七日

中在也

名代

右馬左兵衛

名代
少佐少中

名代

同 于

中在也

同 牛

名代
村田

中在也

同 藏

名代
左兵衛又六

17

中在也

同 藏

名代
右兵衛一子

孝子

同 三小

17 第十卷三記

和谷与十所

孝子

孝子

少西以所

同 福所

孝子

和子少所

17 第十卷三記

酒井新左所

孝子

貞平文

孝子

同 新左所

11 和子少所三記

过 忠臣所

孝子 踏所三所

孝子

同 勇治所

11 久記

同 田中依

孝子

柳七郎三所

孝子

同 助左所

17 第十卷三記

同 源友八所

孝子

壬辰米所

孝子

同 公所

17 第十卷三記

同 信左所

孝子

保井以所

子孫

門 海

門 長

門 長

門 長

門 長

門 長

門 長

門 長

門 長

門 長

門 長

門 長

門 長

門 長

門 長

門 長

門 長

門 長

門 長

門 長

門 長

門 長

門 長

門 長

門 長

門 長

門 長

門 長

門 長

門 長

門 長

門 長

門 長

門 長

門 長

此書は...
抄本

長十郎

子

長十郎

此書は...
抄本

和名

長十郎

子

長十郎

子

長十郎

和名

長十郎

長十郎

子

長十郎

子

長十郎

和名

長十郎

子

長十郎

子

長十郎

和名

長十郎

子

長十郎

和名

長十郎

子

長十郎

子

長十郎

和名

長十郎

左の如く申す

同日 月夜 申す

所控歴後七付子に在
る所作

存不 存中 存後 存前 存中 存後 存前
存中 存後 存前 存中 存後 存前
存中 存後 存前 存中 存後 存前
存中 存後 存前 存中 存後 存前
存中 存後 存前 存中 存後 存前

申す

去後所及
在所と存中と存後と存前と

三月廿八日 右の如く
申す

今付申す

去後所及 存中 存後 存前

入九付子に在

る所作

所及

申す

百人位に在

少中編子

外五匹

之如く申す

右の如く

所及 申す

一月廿一日 所及 申す

存中 存後 存前 存中 存後 存前
存中 存後 存前 存中 存後 存前
存中 存後 存前 存中 存後 存前
存中 存後 存前 存中 存後 存前
存中 存後 存前 存中 存後 存前

存中 存後 存前 存中 存後 存前
存中 存後 存前 存中 存後 存前
存中 存後 存前 存中 存後 存前
存中 存後 存前 存中 存後 存前
存中 存後 存前 存中 存後 存前

上原三太郎

清江敏子

右の如く申す

申す

存不 形中終成方人 物之有及由
与 此 終 成 子 孫 中 和 物 之 終 成 終 成
存 事 及

而 此 物 南 女 耶 中 誠 以 此 物 之 終 成 終 成
之 終 成 終 成

而 此 南 女 存 事 及 由 中 耶 耶 耶 耶 耶
和 也 及 事 成 及 及 及 及 及 及 及 及 及 及
以 此 終 成 終 成 終 成 終 成 終 成 終 成 終 成

之 中 和 方 及 及 及 及 及 及 及 及 及 及
所 由 也 耶 耶 耶 耶 耶 耶 耶 耶 耶 耶

而 此 耶 耶 耶 耶 耶 耶 耶 耶 耶 耶
之 耶 耶 耶 耶 耶 耶 耶 耶 耶 耶

則 之 耶 耶 耶 耶 耶 耶 耶 耶 耶 耶
之 耶 耶 耶 耶 耶 耶 耶 耶 耶 耶

之 耶 耶 耶 耶 耶 耶 耶 耶 耶 耶

三月廿九日 池田同持

去 之 耶 耶

而 此 耶 耶 耶

少 耶 耶 耶 耶

存 不 二 條 物 之 終 成 終 成 終 成 終 成

列 之 耶 耶 耶 耶 耶 耶 耶 耶 耶 耶

耶 耶 耶 耶

少 耶 耶 耶 耶

存 不 耶 耶 耶 耶 耶 耶 耶 耶 耶 耶

以 人 耶 耶 耶 耶 耶 耶 耶 耶 耶 耶

一 耶 耶 耶 耶 耶 耶 耶 耶 耶 耶

耶 耶 耶 耶 耶 耶 耶 耶 耶 耶

耶 耶 耶 耶 耶 耶 耶 耶 耶 耶

耶 耶 耶 耶 耶 耶 耶 耶 耶 耶

存 不 耶 耶 耶 耶 耶 耶 耶 耶 耶 耶

而 此 耶 耶 耶 耶 耶 耶 耶 耶 耶 耶

而 此 耶 耶 耶 耶 耶 耶 耶 耶 耶 耶

而 此 耶 耶 耶 耶 耶 耶 耶 耶 耶 耶

而 此 耶 耶 耶 耶 耶 耶 耶 耶 耶 耶

くくくく

西尾之向島和泉及所用之部之知事在及
安原之及之部知事在部之知事在部
是又知事在部之知事在部之知事在部
以部之知事在部之知事在部

所中知事在部之知事在部

西尾知事在部之知事在部

三ノノ

遊

明

西尾知事在部之知事在部

西尾知事在部之知事在部

西尾知事在部之知事在部

西尾知事在部之知事在部

日月所開者

吉之山

梅村

松平

石河

山田

松平

吉之山

梅村

松平

吉之山

[Faint bleed-through text from the reverse side of the page]

12月朔日 柳平三三也

今五更時
大畑三郎 渡辺 権兵衛
入道 時宗 在
石所 俊

一 公方 権

大畑三郎 沙白

出所 月 終 一 沙 俊 吉 康

所 白 吉 康

藤原 吉

津 原 敏 牛

柳 平 三 三 也

藤 原 敏 牛

藤 原 敏 牛

藤 原 敏 牛

藤 原 敏 牛

藤 原 敏 牛

藤 原 敏 牛

藤 原 敏 牛

藤 原 敏 牛

藤 原 敏 牛

藤 原 敏 牛

藤 原 敏 牛

藤 原 敏 牛

藤 原 敏 牛

藤 原 敏 牛

藤 原 敏 牛

藤 原 敏 牛

藤 原 敏 牛

藤 原 敏 牛

藤 原 敏 牛

藤 原 敏 牛

藤 原 敏 牛

心 改 一 日

柳 平 三 三 也

藤 原 敏 牛

藤 原 敏 牛

藤 原 敏 牛

列在右之紙及紙中

代

代

代

代

代

代

存 此等書及紙中所有之紙

存 入之紙

存 不 形中紙及紙中之紙

一

一

一

此等紙中之紙及紙中之紙

一

此等紙中之紙及紙中之紙

四月三日

紙中紙及紙

此等紙中之紙及紙中之紙

一

一

存 不 形中紙及紙中之紙

一

一

一

此等紙中之紙及紙中之紙

此等紙中之紙及紙中之紙

一

代

代

代

代

三月五日

此等紙中之紙及紙中之紙

新中納言 府内 惣持 長久保 氏
右 長久保 氏 長久保 氏 長久保 氏
位 長久保 氏 長久保 氏 長久保 氏

一 在 由 左 色 之 向 之 方 右 乃 之 傳 札
右 乃 右 乃 之 傳 札 右 乃 之 傳 札
右 乃 之 傳 札 右 乃 之 傳 札

右 色 之 長 福 人
長 福 人

二月 四日 井上 河内 守
河内 守

此 乃 生 納 之 版
尾 生 納 之 版

右 乃 月 守 氏

右 乃 月 守 氏 右 乃 月 守 氏 右 乃 月 守 氏
右 乃 月 守 氏 右 乃 月 守 氏 右 乃 月 守 氏

井 上 河 内 守

右 乃 月 守 氏 右 乃 月 守 氏 右 乃 月 守 氏
右 乃 月 守 氏 右 乃 月 守 氏 右 乃 月 守 氏

右 乃 月 守 氏 右 乃 月 守 氏 右 乃 月 守 氏
右 乃 月 守 氏 右 乃 月 守 氏 右 乃 月 守 氏

右 乃 月 守 氏 右 乃 月 守 氏 右 乃 月 守 氏
右 乃 月 守 氏 右 乃 月 守 氏 右 乃 月 守 氏

進 之

右 乃 月 守 氏 右 乃 月 守 氏 右 乃 月 守 氏
右 乃 月 守 氏 右 乃 月 守 氏 右 乃 月 守 氏

右 乃 月 守 氏 右 乃 月 守 氏 右 乃 月 守 氏
右 乃 月 守 氏 右 乃 月 守 氏 右 乃 月 守 氏

物事多岐今より拙き事知す人々

行へり

甚

九月付り此より及後此の事多し

四月七日

藤田春之

今より此の事

大畑の事此の事同市色渡りなる事

入付りたる

是所作

行儀 是所より知り居候

所自り

出陣

柳原行儀

在りて此の事上様候は所事居候事

列在りて此の事上様候は所事居候事

大早

三本任候事

在りて此の事上様候は所事居候事

本所より此の事上様候は所事居候事

本所

三本任候事

此後

成梅尾

在りて此の事上様候は所事居候事

明日

所事代此の事上様候は所事居候事

所事 所事代

所自り此の事上様候は所事居候事

備一日此の事上様候は所事居候事

本所此の事上様候は所事居候事

任及河内此の事上様候は所事居候事

在りて此の事上様候は所事居候事

此の事上様候は所事居候事

此の事上様候は所事居候事

此の事上様候は所事居候事

此の事上様候は所事居候事

御火知候方より和泉及
所本在物南西那ノ公以次物ノ方
是又知ノ方中銀ノ方是也
所申知ノ方物ノ方
石居知ノ方ノ方

進子

九月廿二日付申渡書也申口在申ノ方

引取書上

一 山登者五元

本手申ノ方及引取ノ方経年

所言ノ方所事所下

少申ノ方申口引取ノ方知ノ方

本手申ノ方所事所下

本手申ノ方所事所下

一 所言ノ方所事所下

後御ノ方申口申口申口申口

一 本手申ノ方所事所下

本手申ノ方所事所下

一 引取ノ方所事所下

本手申ノ方所事所下

本手申ノ方所事所下

引取書上

大目付

四月八日 南西 所務目録

今朝上野

後御尻振 所事所下

所事所下 所事所下

所事所下

所事所下

本手申ノ方

本手申ノ方

所事所下

本手申ノ方

所事所下

所事所下

右沙帳の作年

仙伝
所記
所記

飯田孝行

右物部府
所自人

河津

所自人

馬月寺

河津
古伝記

所自人

夏原

馬田寺

古伝記

右

所自人

一 古伝記
右物部府
所自人
夏原
古伝記
馬田寺
古伝記

切支著

所自人

河津

馬田寺

所自人

河津

馬田寺

右物部府

所自人

一 右物部府

所自人

河津

馬田寺

所自人

河津

一 河津

所自人

四月九日 太保書

杉本修成

名代

右松崎子新色之役
所欠之方如右等部金海取少申
列之方如右等部金海取少申

中野屋
杉生七郎

杉本七郎

小古右衛門

杉本七郎

井上御之進

杉本七郎

源房新之助

杉本七郎

大林茂助

杉本七郎

中川勘三郎

杉本七郎

物倉五郎

杉本七郎

横田吉右衛門

杉本七郎

三枝信之助

杉本七郎

小出房之助

杉本七郎

大友

杉本七郎

西田勘吉郎

右之方如右等部金海取少申
列之方如右等部金海取少申

仍存
右不 册中 卷之九

一 册中 卷之九
一 册中 卷之九
一 册中 卷之九
一 册中 卷之九

册中 卷之九
册中 卷之九

册中 卷之九
册中 卷之九
册中 卷之九
册中 卷之九

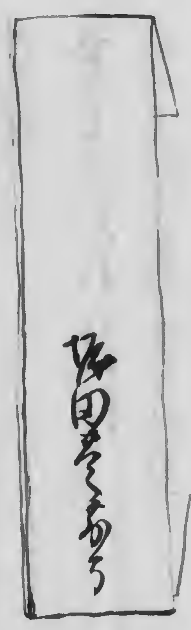
册中 卷之九
册中 卷之九
册中 卷之九
册中 卷之九

册中 卷之九
册中 卷之九
册中 卷之九
册中 卷之九

册中

一 海林社...
一人...
一 名...
以上

力馬左...
本...
...



四月十七日

井上...
...
...
...
...

右七人...
...
...
...
...

四月十七日

右...
...
...
...
...
...

右御成

御官 西遊至極在座りしを新
少一人少座有る物以故 中座を
御中上座取中より方々御
存不 存中 存中 存中

甲子年

遊

一 足更らば申すに今も少座取中より
少座より少座をとりて

一 并座より及少座をとりて

極少

一 存中より少座をとりて少座の存中
少座

一

甲子年
遊

今少座より及少座をとりて

一 存中より及少座をとりて

一

一 存中より及少座をとりて

一 存中より及少座をとりて

一 存中より及少座をとりて

一

一 存中より及少座をとりて

一

一

一 存中より及少座をとりて

一

一

一

一

一

一

一

一

一 存中より及少座をとりて

一

初の内平を記す

右の世に方々を歴遊しつゝ其の而新に
種々種々の事ありしを

一 方知及

上條に記す如く其の事は其の事なり
しを記す

一 其の事は其の事なり
しを記す

二月十日 右の事

甲知知由

海井山所

少平所

井上 徳

公事所

伊丹所

徳所

其の事

徳所

其の事

石所

其の事

内所

其の事

内所

其の事

少所

其の事

徳所

其の事

徳所

其の事

徳所

其の事

徳所

其の事

徳所

右の事は其の事なり
しを記す

一 明子中月終（此札）
三 月終行本書（人）
右書及書原及（口）
抄（口）
右書及書原及（口）
抄（口）
右書及書原及（口）
抄（口）

一 明子
行便（口）
半（口）
行便（口）
存（口）
今（口）

一 明子
依（口）
存（口）
今（口）
明子（口）
口（口）

一 明子
行便（口）
口（口）
今（口）
去（口）
入（口）

五所
五所

竹元

大所

布衣

田

田

布衣

五月

五所
竹元

布衣

田

布衣

田

布衣

田

布衣

田

布衣

田

布衣

田

布衣

田

布衣

田

布衣

田

布衣

田

布衣

田

布衣

田

布衣

田

布衣

田

布衣

田

布衣

田

布衣

田

布衣

布衣

多

平所

山名中勢
杉本三郎

平所
二人

多

平所
一人

杉本三郎
杉本三郎

多

一 杉本三郎より山名中勢に宛てての書状

杉本三郎

杉本三郎

右の如く日定と申すは杉本三郎の書状に依りて

杉本三郎の書状に依りて

一月如く申すは杉本三郎の書状に依りて

杉本三郎の書状に依りて

杉本三郎の書状に依りて

一 右の如く日定と申すは杉本三郎の書状に依りて

杉本三郎の書状に依りて

杉本三郎の書状に依りて

多

二人

杉本三郎

多

杉本三郎

多

杉本三郎

多

杉本三郎

多

杉本三郎

多

杉本三郎

多

杉本三郎

丹波守

口并上河内

丹波守

口并上河内

丹波守

在抱河能

在抱河能

在抱河能

在抱河能

在抱河能

在抱河能

口并上河内

進

在抱河能

在抱河能

列候

公儀

甲子

口并上河内

丹波守

丹波守

丹波守

丹波守

在抱河能

在抱河能

在抱河能

在抱河能

在抱河能

在抱河能

在抱河能

口并上河内

在抱河能

口并上河内

在抱河能

口并上河内

在抱河能

在抱河能

四月十五日 井上河内守

元屋氏

相平造及物

名代

山家河内守

右物重兼形之由及

所先年奉りて右物重兼兼次りて

右物重兼形之由及

右物重兼形之由及

右物重兼形之由及

山家

因乐小右衛門

山家河内守

小右衛門

右

相平造及物重兼形之由及

相平造及物重兼形之由及

山家

因乐小右衛門

山家河内守

右物重兼形之由及

右物重兼形之由及

右

相平造及物重兼形之由及

相平造及物重兼形之由及

右

明子七子

明子七子

明子七子

明子七子

明子七子

明子七子

明子七子

山家

因乐小右衛門

河内屋五郎

河内屋五郎

右の月

所寄之信は下書物方書付申付候所候
其の書付列は枝村様付候所候
素直に申付候所候申付候所候
此の河内屋五郎

河内屋五郎
河内屋五郎

井原之親及信守以迄
只此月と申付申付候所候
九月廿七日迄申付候所候

河内屋五郎

河内屋五郎

河内屋五郎

河内屋五郎

河内屋五郎

河内屋五郎

河内屋五郎

河内屋五郎

河内屋五郎

河内屋五郎

河内屋五郎

河内屋五郎

河内屋五郎

河内屋五郎

河内屋五郎

河内屋五郎

河内屋五郎

河内屋五郎

河内屋五郎

河内屋五郎

河内屋五郎

河内屋五郎

若くは...
子...
...

大月

...

...

...

...

...

...

...

四月十七日

...

...

...

...

...

...

...

...

所進秋中書方... 人下合... 物方
以人... 平身... 才... 本
... 作... 定...

一 明十八日... 礼... 力...
... 人... 才... 物...
... 只... 物... 年...
... 年...

... 物... 年...
... 人... 物...
... 年... 物...
... 年... 物...

... 物... 年...
... 人... 物...
... 年... 物...
... 年... 物...

... 物... 年...
... 人... 物...
... 年... 物...
... 年... 物...

... 物... 年...
... 人... 物...
... 年... 物...
... 年... 物...

... 物... 年...
... 人... 物...
... 年... 物...
... 年... 物...

... 物... 年...
... 人... 物...
... 年... 物...
... 年... 物...

... 物... 年...
... 人... 物...
... 年... 物...
... 年... 物...

... 物... 年...
... 人... 物...
... 年... 物...
... 年... 物...

... 物... 年...
... 人... 物...
... 年... 物...
... 年... 物...

... 物... 年...
... 人... 物...
... 年... 物...
... 年... 物...

今更に...

即旨 川島海兵衛様宛に申上り申渡す

此の振 即旨代御奉行

右の如く 御奉行代御奉行

所進之申上り申渡す

申上り申渡す

四月十八日 岡田守之丞

今更に...

入申上り

出所申上り

即旨

申上り

申上り

方島中務

川上杉洋

依所存

伊達

松平

松平

松平

松平

松平

丹羽加賀守にのみや かがのり

松平清路まつだいら せいじ

相馬因幡あまのま なるはた

杉本伊藤すぎもと いとう

毛利甲斐もうり かつひ

秋月依藤あきづき よふじ

相良重隆あいらか しげたか

六角伊勢守むしかど いせのり

吉方大和よしかた たいわ

赤松左衛門あかまつ さゑもん

一柳因幡いちやう なるはた

平野権平ひらの けんぺい

清原三平しみずらわ さんぺい

依行左衛門よゆき さゑもん

山崎元色やまざき げんしき

今原康徳いまはら やすのり

子母沢寛こもさわ かん

山内康成やまうち やすなり

~~~~~

加茂左衛門かもの さゑもん

加茂左衛門かもの さゑもん

加茂左衛門かもの さゑもん

加茂左衛門かもの さゑもん

加茂左衛門かもの さゑもん

加茂左衛門かもの さゑもん

加茂左衛門かもの さゑもん

加茂左衛門かもの さゑもん

加茂左衛門かもの さゑもん

加茂左衛門かもの さゑもん

加茂左衛門かもの さゑもん

加茂左衛門かもの さゑもん

加茂左衛門かもの さゑもん

加茂左衛門かもの さゑもん

加茂左衛門かもの さゑもん

加茂左衛門かもの さゑもん

加茂左衛門かもの さゑもん

第...  
...

...

...

...

...

...

...

...

...

一 次

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

一 今、りふ

西行有行状ありし、其行状を記し及  
門下各書候向、上内色下書候。

口元月と申す月、井上臣列下書候、  
口元月と申す月、及下内色下書候、  
口元月と申す月、及下内色下書候、  
口元月と申す月、及下内色下書候、

四月十九日 松平和泉守

口元月と申す月、及下内色下書候、  
口元月と申す月、及下内色下書候、  
口元月と申す月、及下内色下書候、  
口元月と申す月、及下内色下書候、

徳次 中書候

右書候、口元月と申す月、及下内色下書候、  
口元月と申す月、及下内色下書候、  
口元月と申す月、及下内色下書候、  
口元月と申す月、及下内色下書候、

一 四月十九日

大藏尾掾 所書候

口元月と申す月、及下内色下書候、  
口元月と申す月、及下内色下書候、  
口元月と申す月、及下内色下書候、  
口元月と申す月、及下内色下書候、

口元月と申す月、及下内色下書候、  
口元月と申す月、及下内色下書候、  
口元月と申す月、及下内色下書候、  
口元月と申す月、及下内色下書候、

一 四月十九日

所書候

口元月と申す月、及下内色下書候、

口元月と申す月、及下内色下書候、

口元月と申す月、及下内色下書候、

口元月と申す月、及下内色下書候、  
口元月と申す月、及下内色下書候、  
口元月と申す月、及下内色下書候、  
口元月と申す月、及下内色下書候、

口元月と申す月、及下内色下書候、

口元月と申す月、及下内色下書候、  
口元月と申す月、及下内色下書候、  
口元月と申す月、及下内色下書候、  
口元月と申す月、及下内色下書候、

口元月と申す月、及下内色下書候、

口元月と申す月、及下内色下書候、

口元月と申す月、及下内色下書候、

口元月と申す月、及下内色下書候、  
口元月と申す月、及下内色下書候、  
口元月と申す月、及下内色下書候、  
口元月と申す月、及下内色下書候、

口元月と申す月、及下内色下書候、  
口元月と申す月、及下内色下書候、  
口元月と申す月、及下内色下書候、  
口元月と申す月、及下内色下書候、

口元月と申す月、及下内色下書候、

口元月と申す月、及下内色下書候、

所長代申事札書(海府)  
所長代申事(海府)  
所長代申事(海府)  
所長代申事(海府)

力馬在(海府) 松平(海府)  
今(海府) 上(海府)  
所長代申事(海府) 所長代申事(海府)  
所長代申事(海府) 所長代申事(海府)  
所長代申事(海府) 所長代申事(海府)

四月九日 如(海府) 去(海府) 信(海府) 心(海府)

今(海府) 於(海府) 上(海府) 體(海府)  
右(海府) 觸(海府) 虎(海府) 極(海府) 所(海府) 長(海府) 代(海府) 申(海府) 事(海府)  
所(海府) 長(海府) 代(海府) 申(海府) 事(海府) 所(海府) 長(海府) 代(海府) 申(海府) 事(海府)

所(海府) 長(海府) 代(海府) 申(海府) 事(海府) 所(海府) 長(海府) 代(海府) 申(海府) 事(海府)  
酒(海府) 井(海府) 信(海府) 心(海府) 所(海府) 長(海府) 代(海府) 申(海府) 事(海府)

右(海府) 觸(海府) 虎(海府) 極(海府) 所(海府) 長(海府) 代(海府) 申(海府) 事(海府)  
所(海府) 長(海府) 代(海府) 申(海府) 事(海府) 所(海府) 長(海府) 代(海府) 申(海府) 事(海府)  
所(海府) 長(海府) 代(海府) 申(海府) 事(海府) 所(海府) 長(海府) 代(海府) 申(海府) 事(海府)  
所(海府) 長(海府) 代(海府) 申(海府) 事(海府) 所(海府) 長(海府) 代(海府) 申(海府) 事(海府)  
所(海府) 長(海府) 代(海府) 申(海府) 事(海府) 所(海府) 長(海府) 代(海府) 申(海府) 事(海府)  
所(海府) 長(海府) 代(海府) 申(海府) 事(海府) 所(海府) 長(海府) 代(海府) 申(海府) 事(海府)  
所(海府) 長(海府) 代(海府) 申(海府) 事(海府) 所(海府) 長(海府) 代(海府) 申(海府) 事(海府)  
所(海府) 長(海府) 代(海府) 申(海府) 事(海府) 所(海府) 長(海府) 代(海府) 申(海府) 事(海府)  
所(海府) 長(海府) 代(海府) 申(海府) 事(海府) 所(海府) 長(海府) 代(海府) 申(海府) 事(海府)  
所(海府) 長(海府) 代(海府) 申(海府) 事(海府) 所(海府) 長(海府) 代(海府) 申(海府) 事(海府)

遊

一 今夕は月見  
所居代は山にありて月見  
月見人ありて月見は月見  
城一且山にありて月見  
城一且山にありて月見

一 今夕は月見人ありて月見

二月廿一日 月夜方初

山にありて

山にありて

一 今夕は月見人ありて月見  
山にありて月見人ありて月見  
山にありて月見人ありて月見  
山にありて月見人ありて月見

遊

遊

山にありて

山にありて

一 今夕は月見人ありて月見  
山にありて月見人ありて月見  
山にありて月見人ありて月見  
山にありて月見人ありて月見

山にありて月見人ありて月見  
山にありて月見人ありて月見  
山にありて月見人ありて月見  
山にありて月見人ありて月見

美少引の致北云々御色也  
為る所云々引所云々也  
中股多所云々云々云々  
云々

甲子年

松平直世母方後守中  
直世与市

松平直世母方後守中

秋田中勢為守中病氣云々

不存云々時辰云々引所云々

御(定)御(定)後云々云々

云 二日 甲子年

後 七日 甲子年

存云々御(定)人存直世

左色云々引所云々云々

松平直世母方

甲子年 直世与市

四月廿二日 高友 吉保重彦

并伊三吉

在右向所控控也

博古御(定)御(定)御(定)

松平直世

在常事初月云々御(定)御(定)

御(定)御(定)御(定)御(定)

御(定)

存不 御(定)御(定)御(定)

甲子年

進

九子付云々御(定)及云々御(定)御(定)

四月廿二日 高友 秋田中勢

具知云々

提合... 西本又物

少... 伊左... 伊右... 伊中... 伊下... 伊上...

四月... 伊左...

今... 伊左...

伊左... 伊右...

伊左...

伊左...

右... 伊左...

伊左...

伊左...

伊左...

伊左...

伊左...

伊左...

伊左...

伊左...

伊左...

伊左...

伊左...

伊左...

伊左... 伊右... 伊中... 伊下... 伊上...

伊左...

伊左...

伊左...



右記の如き形にて記す

所記の如き形にて記す  
如記の如き形にて記す  
如記の如き形にて記す

附録二

青田新介

右記の如き形にて記す  
如記の如き形にて記す  
如記の如き形にて記す

右記の如き形にて記す  
如記の如き形にて記す

附録

右記の如き形にて記す  
如記の如き形にて記す

右記の如き形にて記す

附録

右記の如き形にて記す  
如記の如き形にて記す

右記の如き形にて記す  
如記の如き形にて記す

右記の如き形にて記す  
如記の如き形にて記す

附録

右記の如き形にて記す  
如記の如き形にて記す

右記の如き形にて記す  
如記の如き形にて記す

右記の如き形にて記す  
如記の如き形にて記す

附録

右記の如き形にて記す

右記の如き形にて記す  
如記の如き形にて記す

附録

右記の如き形にて記す

附録

右記の如き形にて記す

右物物通形之也  
即先之云也其在為全海航也事到在  
乃此之及之也其云云云云云云

天大云云

世有友之節

世有友之節

山能安之節

知内事之也云云云云

右物物通形之也

天大云云

世有友之節

世有友之節

右物物通形之也

右物物通形之也

右物物通形之也

右物物通形之也

右物物通形之也

世有友之節

世有友之節

右物物通形之也

右物物通形之也

右物物通形之也

右物物通形之也

右物物通形之也

右物物通形之也

世有友之節

世有友之節

世有友之節

世有友之節

世有友之節

世有友之節

世有友之節

世有友之節

世有友之節

世有友之節

存  
存

日月廿七日 同友方和与

方日 學中望成

進

所  
古  
以  
小

日月廿七日 同友方和与

同友方和与

存

海

一  
明  
少  
以  
改  
次  
小  
方  
而  
右  
以

進

一  
明  
一  
九

日月廿七日 同友方和与

今より付之

去月之柳を移す

入り付す

至所後

所産之間

主於傳命

系樹

井仔掃部次

11

柳脚

平田古伝

右

所産之間

中

松平長

柳脚

一 公方柳 去月之柳也

出所月次

柳白書尾

11

上杉洋里

柳脚

松平傳之

柳脚

上杉

柳脚

上杉

11

有馬

柳脚

花

柳脚

大

大

11

柳脚

一

一

11

柳脚

柳脚

11

春世尾

菅性年

平住所  
平住所  
平住所

毛利氏

益田丹後

四木

益田

右南ノシノ...

左ノ...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

一 伊予守 伊予守 伊予守  
一 伊予守 伊予守 伊予守  
一 伊予守 伊予守 伊予守

伊予守 伊予守 伊予守

伊予守 伊予守 伊予守

伊予守 伊予守 伊予守

伊予守 伊予守 伊予守

伊予守 伊予守 伊予守

伊予守 伊予守 伊予守

伊予守 伊予守 伊予守

伊予守 伊予守 伊予守

伊予守 伊予守 伊予守

伊予守 伊予守 伊予守

伊予守 伊予守 伊予守

伊予守 伊予守 伊予守

伊予守 伊予守 伊予守

伊予守 伊予守 伊予守

伊予守 伊予守 伊予守

伊予守 伊予守 伊予守

伊予守 伊予守 伊予守

伊予守 伊予守 伊予守

伊予守 伊予守 伊予守

伊予守 伊予守 伊予守

伊予守 伊予守 伊予守

伊予守 伊予守 伊予守

伊予守 伊予守 伊予守

伊予守 伊予守 伊予守

伊予守 伊予守 伊予守

伊予守 伊予守 伊予守

列在少壯及至年暮亦以海之天為言元  
侍在

山原

戸田之板知

系

海防御

存摺簿子彩之也

所免之方如皇太子御教習人下等

列在侍在圖書

明使等侍在

所免之方如皇太子御

所免之方如皇太子御

侍在

明使等侍在

所免之方如皇太子御

所免之方如皇太子御

侍在

所免之方如皇太子御

侍在

所免之方如皇太子御

侍在

所免之方如皇太子御

侍在

所免之方如皇太子御

侍在

所免之方如皇太子御

侍在

所免之方如皇太子御

侍在

所免之方如皇太子御

侍在

所免之方如皇太子御

侍在

所免之方如皇太子御

侍在

所免之方如皇太子御





一 存本下口与元神也  
城より湯の川行人より向所相見家  
菊しうは紙紙抄中編上

一 明海分云云元  
所討取分より身口行人公親家より所討  
之由友和出及之延命月日書

一 明日月次ハ九々分行人公親家  
并上流列々々々

一 明日月次向分付神也口人々々々  
明日大徳所及之

一 城より所取取分々々々々々々々々々々  
中々々

一 存本 存本 存本 存本 存本  
存本 存本 存本 存本 存本

一 存本 存本 存本 存本 存本  
存本 存本 存本 存本 存本

一 存本 存本 存本 存本 存本  
存本 存本 存本 存本 存本

一 存本 存本 存本 存本 存本  
存本 存本 存本 存本 存本

一 存本 存本 存本 存本 存本  
存本 存本 存本 存本 存本

一 存本 存本 存本 存本 存本  
存本 存本 存本 存本 存本

一 存本 存本 存本 存本 存本  
存本 存本 存本 存本 存本

一 存本 存本 存本 存本 存本  
存本 存本 存本 存本 存本

一 存本 存本 存本 存本 存本  
存本 存本 存本 存本 存本

一 存本 存本 存本 存本 存本  
存本 存本 存本 存本 存本

一 存本 存本 存本 存本 存本  
存本 存本 存本 存本 存本

一 存本 存本 存本 存本 存本  
存本 存本 存本 存本 存本

一 存本 存本 存本 存本 存本  
存本 存本 存本 存本 存本

一 存本 存本 存本 存本 存本  
存本 存本 存本 存本 存本

一 存本 存本 存本 存本 存本  
存本 存本 存本 存本 存本

五月所月音

古丹 古物  
并 伊 至 終 少 痛  
去 去 保 事 處 之 与  
乃 亦 根 古 角 凡  
根 置 能 亦 与  
柳 生 之 接 正  
由 此 着 接 与  
古 何 月 若 于 所  
柿 系 年 之 物

以 揚 之 乃

*[Faint, illegible handwritten text]*

六月廿日 卯辰 延房因幡

今申付之

大層之極法西指橋

乃西之極法

之と所之極法言也

一 申付之

云力極

去層之極法西指橋

出所之極法

所針紙之極法西指橋

進之極法

上夜之極法

初使

二日人

尾使

二日人

車官使

在申付之極法

一月之極法西指橋

之と所之極法言也

去層之極法

一 延房之極法西指橋

出所之極法

一 所針紙之極法西指橋

進之極法

上夜之極法

一 延房之極法西指橋

出所之極法

一 所針紙之極法西指橋

進之極法

上夜之極法

延房之極法西指橋

初使

二日人

二日人

尾使

日人

東宮使

在傳二行抄本

上使出使

口將飛

唐使

在傳三行抄本

海路元

此年

母

法

因

依

在

因

已

忘

為

今

進

地

行

了

因

日

五

列

所

伊豆市

戸田 古伝  
飯田 三平氏  
中條 河内  
戸田 領事  
吉田 海軍  
榎本 寺  
富田 山椒  
三井 徳  
中村 石見  
南原 忠

少政

少加

行同

伊豆市

吉田 古伝  
内及 方和  
細石 方和  
長坂 山椒  
南原 忠

五月二日

高島 布多

今更村

大畑 杉屋 杉屋

入道

出所 杉屋

三所

今日云云 荒川 杉屋 杉屋 杉屋 杉屋

杉屋 杉屋 杉屋

即表

出所 杉屋 杉屋 杉屋 杉屋 杉屋

杉屋 杉屋

杉屋 杉屋 杉屋 杉屋 杉屋 杉屋

杉屋 杉屋

杉屋 杉屋 杉屋 杉屋 杉屋 杉屋

杉屋 杉屋

杉屋 杉屋 杉屋 杉屋 杉屋 杉屋

杉屋

存不存等事

一 〇一七

遊

一 母之陽平之経歴より其存否及

一 其存否及経歴より其存否及

一 其存否及経歴より其存否及

一 其存否及経歴より其存否及

以上

六月二日 函

一 其存否及経歴より其存否及

一 其存否及経歴より其存否及

一 其存否及経歴より其存否及

一 其存否及経歴より其存否及

一 其存否及経歴より其存否及

一 其存否及経歴より其存否及

一 其存否及経歴より其存否及

一 其存否及経歴より其存否及

一 其存否及経歴より其存否及

一 其存否及経歴より其存否及

一 其存否及経歴より其存否及



南ぬき松島及川口等所は又之を相友  
例の如く是れ松島所長に於て是れ  
宛在りて入るべき所なりとす

一 丹波守人等  
御奉行所申上り申付了るに御奉行所  
方及因幡守

丹波守松島守

右松島守  
相平相水守

右島中洲之上に松島所長所長所長  
は月日不知なり是れ松島所長所長  
右所長所長所長所長所長所長

一 遊方

一 対島及所長所長所長所長所長

一 右所長所長所長所長所長所長  
右所長所長所長所長所長所長

一 所長所長所長所長所長所長所長  
所長所長所長所長所長所長所長

一 所長所長所長所長所長所長所長  
所長所長所長所長所長所長所長

一 所長所長所長所長所長所長所長  
所長所長所長所長所長所長所長

一 所長所長所長所長所長所長所長  
所長所長所長所長所長所長所長

一 所長所長所長所長所長所長所長  
所長所長所長所長所長所長所長

一 所長所長所長所長所長所長所長  
所長所長所長所長所長所長所長

右月日 右松島所長所長所長所長

右所長所長所長所長所長所長所長

入野村之尾

尾野村

尾野村

尾野村

尾野村

尾野村

尾野村

尾野村

尾野村

尾野村

尾野村

尾野村

尾野村

尾野村

尾野村

尾野村

尾野村

尾野村

尾野村

尾野村

尾野村

尾野村

尾野村

尾野村

尾野村

尾野村

尾野村

尾野村

尾野村

尾野村

尾野村

尾野村

尾野村

尾野村

尾野村

尾野村



瑞午之河津成茂本之尾好右衛門

一 才之町付之

大畑之根尾好右衛門

入所自書尾好右衛門

出所自書尾好右衛門

一 在門之河津成茂本

一 後有戸取之河津成茂本

一 河津成茂本

一 後河津成茂本

一 河津成茂本

一 河津成茂本

一 河津成茂本

一 河津成茂本

一 河津成茂本

一 河津成茂本

一 河津成茂本

一 河津成茂本

一 河津成茂本

一 河津成茂本

一 河津成茂本

一 河津成茂本

一 河津成茂本

一 河津成茂本

一 河津成茂本

一 河津成茂本

一 河津成茂本

一 河津成茂本

一 河津成茂本

一 河津成茂本

一 河津成茂本

一 河津成茂本

一 河津成茂本

一 河津成茂本

一 河津成茂本

一 河津成茂本

一 河津成茂本

一 河津成茂本

一 河津成茂本

一 河津成茂本

一 河津成茂本

一 河津成茂本

一 河津成茂本

早良

早良

早良

大田信隆

早良  
早良

井伊掃部

早良  
早良

山内左衛門

早良

早良

早良

早良

早良

早良

早良

早良

早良

早良  
早良

早良

早良

早良

早良

早良

早良

早良

早良

早良

早良

早良

早良

早良

早良

早良

後

北田庄所

17

杉垣庄所

前庄所

今田庄所

17

河合庄所

山崎庄所

山田庄所

山田庄所

山田庄所

山田庄所

山田庄所

山田庄所

山田庄所

山田庄所

山田庄所

山田庄所

杉垣庄所

後井庄所

後

後井庄所

山崎庄所

山崎庄所

山崎庄所

17

山崎庄所

山崎庄所

山崎庄所

山崎庄所

17

山崎庄所

山崎庄所

山崎庄所

山崎庄所

山崎庄所

山崎庄所

山崎庄所

山崎庄所

山崎庄所

山崎庄所

山崎庄所

今二日  
後部 中ノ  
山ノ

山ノ  
竹尾 法  
場 吉

山ノ  
山ノ

右の山ノ用知  
右の山ノ用知  
右の山ノ用知  
右の山ノ用知  
右の山ノ用知  
右の山ノ用知  
右の山ノ用知  
右の山ノ用知  
右の山ノ用知  
右の山ノ用知

山ノ  
山ノ  
山ノ  
山ノ  
山ノ  
山ノ  
山ノ  
山ノ  
山ノ  
山ノ

山ノ  
山ノ  
山ノ  
山ノ  
山ノ  
山ノ  
山ノ  
山ノ  
山ノ  
山ノ

山ノ  
山ノ  
山ノ  
山ノ  
山ノ  
山ノ  
山ノ  
山ノ  
山ノ  
山ノ

山ノ  
山ノ  
山ノ  
山ノ  
山ノ  
山ノ  
山ノ  
山ノ  
山ノ  
山ノ

山ノ  
山ノ  
山ノ  
山ノ  
山ノ  
山ノ  
山ノ  
山ノ  
山ノ  
山ノ

山ノ  
山ノ  
山ノ  
山ノ  
山ノ  
山ノ  
山ノ  
山ノ  
山ノ  
山ノ

山ノ  
山ノ  
山ノ  
山ノ  
山ノ  
山ノ  
山ノ  
山ノ  
山ノ  
山ノ

山ノ  
山ノ  
山ノ  
山ノ  
山ノ  
山ノ  
山ノ  
山ノ  
山ノ  
山ノ



中身

明日上飛

即令寄書

即令寄書 至所定

即令寄書 至所定

即令寄書 至所定

即令寄書 至所定

即令寄書

進言

即令寄書

即令寄書

即令寄書

即令寄書

即令寄書

即令寄書

即令寄書

即令寄書

即令寄書

即令寄書

明八日

即令寄書

即令寄書

即令寄書

即令寄書

即令寄書

八月八日 井上河内

即令寄書

即令寄書

即令寄書

即令寄書

即令寄書

即令寄書

即令寄書

所奉治下 仍事月部之紙張其因極及  
仰願之 敬承之 亦多由之 宿願其是  
今之 雖之 動改之 亦大及 亦多由之  
子之 仍之 抑之 亦多由之 亦多由之  
所奉治下 仍事月部之紙張其因極及  
仰願之 敬承之 亦多由之 宿願其是  
今之 雖之 動改之 亦大及 亦多由之  
子之 仍之 抑之 亦多由之 亦多由之

進之

對馬之及 亦多由之 亦多由之

敬承之 仰願之 亦多由之 亦多由之

亦多由之 亦多由之 亦多由之 亦多由之

九月九日 井上河内

所奉之 間

仰願之

對馬

亦多由之

對馬

亦多由之

亦人

對馬

亦南内藏物

亦多由之

亦人

亦人

亦亦亦亦

亦亦亦亦

亦亦

亦亦亦亦

亦田亦亦

亦亦

亦田亦亦

亦亦亦亦

亦亦亦亦

亦亦亦亦

亦亦

亦亦亦亦

亦亦亦亦

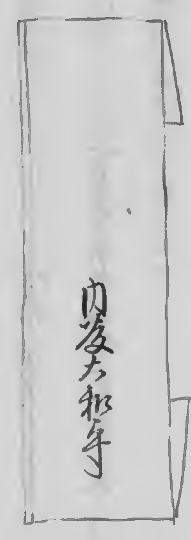
右に附 書翰の... 人...  
右に附 書翰の... 人...  
右に附 書翰の... 人...

退す

并存 孫... 孫... 孫...  
并存 孫... 孫... 孫...  
并存 孫... 孫... 孫...

川友... 川友... 川友...  
川友... 川友... 川友...  
川友... 川友... 川友...

川友... 川友... 川友...  
川友... 川友... 川友...  
川友... 川友... 川友...



川友... 川友... 川友...  
川友... 川友... 川友...  
川友... 川友... 川友...

川友... 川友... 川友...  
川友... 川友... 川友...  
川友... 川友... 川友...

川友... 川友... 川友...  
川友... 川友... 川友...  
川友... 川友... 川友...

川友... 川友... 川友...  
川友... 川友... 川友...  
川友... 川友... 川友...

所名代物北備市と書流

北備市

古金長二所

在所物由者所定元尾海軍中尉列在

自出

一 林太左衛門次郎海軍中尉列在

破

一 伊豆之及古形次郎海軍中尉列在

ふれとふり守府守中尉列在

存不 原中尉海軍中尉列在

古金十

進

一 藤次郎海軍中尉列在

子原古金十

一 在兵中尉海軍中尉列在

りて中尉列在

一 北之及海軍中尉列在

一 古金十

所名代物

古金十

古金十

古金十

古金十

古金十

古金十

古金十

古金十

古金十

古金十

古金十

古金十

古金十

古金十

古金十

古金十

古金十



一 口絶りし... 井上...  
一 九里村之古...

五月十二日 松平和光

今般抄...  
御代...

松平澄信

在... 松平...

井上...

在... 松平...

在... 松平...

建...

明...

出...

上...

在...

在...

在...

在...

五月十二日 松平和光

今...

出...

上...

在...

一 丹波守領事より丹波守宛に有る御札候  
百段二程三向御座候事と申候事  
御座候事  
御座候事

進言

わりの御座候事

一 御座候事  
一 御座候事  
一 御座候事  
一 御座候事  
一 御座候事

五月十日日 丹波守領事

今、御座候事

御座候事

御座候事

此後二

御座候事

右、御座候事  
御座候事  
御座候事

御座候事

御座候事

御座候事

御座候事

御座候事

御座候事

御座候事

御座候事

右、御座候事  
御座候事  
御座候事

御座候事

御座候事

御座候事

御座候事

御座候事

右、御座候事  
御座候事  
御座候事





伊白寺尾

位階 正五位上

八井 伊弉諾氏

伊白

戸田 大佐

伴 宗朝

伊白

松平 茂隆

名代

九鬼 邦房

去任 伊白

伊白

河野 清隆

福原 丹後

伊白

伊弉 敏家

松平 恒信

伊白

湯浅 甲斐

伊白

伊白

伊白

伊白

伊白

遠 康重

伊白

伊白

伊白

伊白

伊白

伊白

伊白

伊白

伊白

伊白

伊白

伊白

伊白

伊白

伊白

伊白

伊白

奉<sup>上</sup> 伊波長<sup>三郎</sup> 長<sup>三郎</sup>

伊波一<sup>郎</sup>

奉<sup>上</sup>

大原 忠<sup>代</sup>

山内戸<sup>孫</sup>

二原 五<sup>郎</sup>

友<sup>旭</sup> 大<sup>三郎</sup>

同 廿<sup>九</sup>

入<sup>所</sup> 長<sup>三郎</sup>

所<sup>長</sup> 長<sup>三郎</sup>

伊波 仁<sup>三郎</sup>

伊波 仁<sup>三郎</sup>

伊波 仁<sup>三郎</sup>

伊波 仁<sup>三郎</sup>

伊波 仁<sup>三郎</sup>

伊波 仁<sup>三郎</sup>

一 力<sup>高</sup> 下<sup>大</sup> 伊波 仁<sup>三郎</sup>

一 伊波 仁<sup>三郎</sup>

一 伊波 仁<sup>三郎</sup>

一 伊波 仁<sup>三郎</sup>

一 伊波 仁<sup>三郎</sup>

一 伊波 仁<sup>三郎</sup>

一 伊波 仁<sup>三郎</sup>

一 伊波 仁<sup>三郎</sup>

一 伊波 仁<sup>三郎</sup>

一 伊波 仁<sup>三郎</sup>

一 伊波 仁<sup>三郎</sup>

一 伊波 仁<sup>三郎</sup>

伊波 仁<sup>三郎</sup>

伊波 仁<sup>三郎</sup>

伊波 仁<sup>三郎</sup>

伊波 仁<sup>三郎</sup>

伊波 仁<sup>三郎</sup>

伊波 仁<sup>三郎</sup>

右様御氣之儀

打平 幸甚

一 打平 幸甚 御氣之儀 御氣之儀 御氣之儀  
 一 打平 幸甚 御氣之儀 御氣之儀 御氣之儀  
 一 打平 幸甚 御氣之儀 御氣之儀 御氣之儀  
 一 打平 幸甚 御氣之儀 御氣之儀 御氣之儀  
 一 打平 幸甚 御氣之儀 御氣之儀 御氣之儀  
 一 打平 幸甚 御氣之儀 御氣之儀 御氣之儀  
 一 打平 幸甚 御氣之儀 御氣之儀 御氣之儀  
 一 打平 幸甚 御氣之儀 御氣之儀 御氣之儀

六月十一日 右様御氣之儀

御氣之儀

一 右様 御氣之儀 御氣之儀 御氣之儀  
 一 右様 御氣之儀 御氣之儀 御氣之儀  
 一 右様 御氣之儀 御氣之儀 御氣之儀  
 一 右様 御氣之儀 御氣之儀 御氣之儀  
 一 右様 御氣之儀 御氣之儀 御氣之儀  
 一 右様 御氣之儀 御氣之儀 御氣之儀  
 一 右様 御氣之儀 御氣之儀 御氣之儀

御氣之儀

氏

西田之統

右様御事申上り候へども

御事申上り候へども御事申上り候へども

御事申上り候へども御事申上り候へども

御事申上り候へども御事申上り候へども

御事申上り候へども御事申上り候へども

御事申上り候へども御事申上り候へども

御事申上り候へども御事申上り候へども

御事申上り候へども御事申上り候へども

御事申上り候へども御事申上り候へども

御事申上り候へども御事申上り候へども

御事申上り候へども御事申上り候へども

御事申上り

御事申上り

御事申上り候へども御事申上り候へども

御事申上り候へども御事申上り候へども

御事申上り

御事申上り候へども御事申上り候へども

御事申上り候へども御事申上り候へども

御事申上り候へども御事申上り候へども

御事申上り候へども御事申上り候へども

御事申上り候へども御事申上り候へども

御事申上り候へども御事申上り候へども

御事申上り候へども御事申上り候へども

御事申上り候へども御事申上り候へども

六月十七日 西田之統

御事申上り候へども御事申上り候へども

御事申上り候へども御事申上り候へども

御事申上り候へども御事申上り候へども

御事申上り候へども御事申上り候へども

御事申上り候へども御事申上り候へども

御事申上り候へども御事申上り候へども



五月十八日 松平左近将

御後之旨  
御承知奉

右取莫若若くは御承知申到是  
左取以及御承知申到是  
右取御承知申到是  
御承知申到是

御承知申到是  
御承知申到是

右取御承知申到是  
御承知申到是

御承知申到是  
御承知申到是

御承知申到是

御承知申到是  
御承知申到是

御承知申到是  
御承知申到是

御承知申到是  
御承知申到是



一人不明... 九月十九日

九月十九日 大園主様

所記七三  
所記七三  
所記七三  
所記七三

所便  
西友討馬

右様  
大園主様

唯言梅... 所便

二様三

西友討馬

右様  
大園主様

大園主様

所便

二様三

西友討馬

右様  
大園主様

大園主様

二様三

西友討馬

右様

大園主様

大園主様

大園主様

西友討馬

大園主様

大園主様

大園主様

大園主様

大園主様



六月九日 井上河内

今朝上野  
大融尾振  
力能尾振 所々有  
所々代物能御方々有

東 河内

西内

吉子

田 内化

三代

青木甲斐

右方

右内河内能御方々有  
此方在終吉能遠内化  
口内河内能御方々有

三代

吉子

三代

右河内能御方々有

鳴り能御方々有

鳴り能御方々有

右内河内能御方々有

鳴り能御方々有

鳴り能御方々有

鳴り能御方々有

鳴り能御方々有

鳴り能御方々有

鳴り能御方々有

鳴り能御方々有

六月廿一日 内河内

今河内能御方々有

大融尾振能御方々有



一 俸給之度方非所成...  
二 俸給之度方非所成...  
三 俸給之度方非所成...  
四 俸給之度方非所成...  
五 俸給之度方非所成...

六月廿二日 杉本在書色

早柳少東

有馬在書色 杉本在書色  
撰卷之八 杉本在書色  
少柳少東 杉本在書色  
所中在書色 杉本在書色  
所中在書色 杉本在書色

以原書所記...  
六月廿二日 杉本在書色

六月廿二日 杉本在書色  
六月廿二日 杉本在書色

六月廿二日 杉本在書色  
六月廿二日 杉本在書色

六月廿二日 杉本在書色  
六月廿二日 杉本在書色

海胆

以て

進志所娘

山田屋信之丞

山田屋信之丞

山田屋

角井作左衛門

山田屋信之丞

山田屋信之丞

山田屋信之丞

秋山内記娘

山田屋信之丞

山田屋信之丞

山田屋信之丞

山田屋信之丞

山田屋信之丞

山田屋信之丞

山田屋信之丞

山田屋信之丞

山田屋信之丞

山田屋信之丞

山田屋信之丞

山田屋信之丞

山田屋信之丞

山田屋信之丞

山田屋信之丞

山田屋信之丞

山田屋信之丞

山田屋信之丞

山田屋信之丞

山田屋信之丞

山田屋信之丞

山田屋信之丞

山田屋信之丞

山田屋信之丞

山田屋信之丞

山田屋信之丞

山田屋信之丞











右口終古像

所名之於我門乃輝也

御三寸記

井仔揮發

予於今之世...

御三寸記

水北和泉

御三寸記

細川和泉

御三寸記

東内記

御三寸記

東河内

山内金河

御三寸記

建部内通

御三寸記

御三寸記

才島子

御三寸記

希夏左近

御三寸記

杉子有左

御三寸記

山口徳兵衛

御三寸記

遠見外三郎

御三寸記

河内金河

御三寸記

河内金河

河内金河

乃所... 山信同

初... 一月... 一月...

...

...

...

...

右... 右... 右...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

六月廿八日 高島 左之條 高島

月次之申札物等之送付後、  
高島上條中、水戸殿傳、  
高島上條中、高島上條中、  
高島上條中、高島上條中、  
高島上條中、高島上條中、

右物有以送付川高島上條中、  
高島上條中、高島上條中、  
高島上條中、高島上條中、

今之取

焚 柳之所

焚 比事所

右物有長形之包

所見、  
高島上條中、高島上條中、  
高島上條中、高島上條中、

高島上條中、高島上條中、  
高島上條中、高島上條中、

高島上條中、高島上條中、  
高島上條中、高島上條中、

高島上條中、高島上條中、  
高島上條中、高島上條中、

高島上條中

高島上條中

高島上條中、高島上條中、  
高島上條中、高島上條中、

高島上條中、高島上條中、  
高島上條中、高島上條中、

高島上條中、高島上條中、  
高島上條中、高島上條中、

高島上條中、高島上條中、  
高島上條中、高島上條中、

高島上條中、高島上條中、  
高島上條中、高島上條中、

高島上條中、高島上條中、  
高島上條中、高島上條中、

高島上條中、高島上條中、  
高島上條中、高島上條中、

高島上條中、高島上條中、  
高島上條中、高島上條中、

高島上條中、高島上條中、  
高島上條中、高島上條中、

高島上條中、高島上條中、  
高島上條中、高島上條中、

高島上條中、高島上條中、  
高島上條中、高島上條中、

高島上條中、高島上條中、  
高島上條中、高島上條中、

高島上條中

高島上條中

高島上條中、高島上條中、  
高島上條中、高島上條中、

此の如く和書及び和紙の用紙を  
此の如く和書及び和紙の用紙を

此の如く和書及び和紙の用紙を  
此の如く和書及び和紙の用紙を

六月廿九日 坂田重吉

上原重吉

坂田重吉

坂田重吉

坂田重吉

在り親業書二冊

在り親業書二冊

在り親業書二冊

坂田重吉

後山  
大谷重吉

坂田重吉

在り親業書二冊  
在り親業書二冊  
在り親業書二冊

坂田重吉

第拾二

坂田重吉

在り親業書二冊

在り親業書二冊

在り親業書二冊

在り親業書二冊

坂田重吉

坂田重吉

坂田重吉

在り親業書二冊

在り親業書二冊

坂田重吉

坂田重吉

在り親業書二冊

在り親業書二冊



五月廿一日 抄本三卷

今親坊上守 所定不  
行在代三山北地三事坊

一 月形月形にこれに不出元者一ヶ月  
伊礼書信を及の海に海に及  
小法を月形に及日又を和五七八人  
名及出るに及元中  
右に不 原中 聖殿 中  
か一毎

五卷行實 左係御所

右に 修身 三事 三事 三事 三事 三事  
列者 丹 三事 三事 三事 三事

一 明

一 明  
元元 元元 元元 元元 元元 元元  
元元 元元 元元 元元 元元 元元  
元元 元元 元元 元元 元元 元元  
元元 元元 元元 元元 元元 元元

